

てんかんに関する実態調査

－公益社団法人日本てんかん協会と小野薬品工業の共同実施－

調査概要①

一般消費者

調査仕様

調査手法	Web定量調査				
実施時期	2026年8月17日(月)～8月21日(金)				
対象者条件	TOTAL 1,110s				
		18～39歳	40～59歳	60歳以上	TOTAL
	男性	208s	169s	172s	549s
	女性	217s	172s	172s	561s
	・ 「てんかん」を認知している18歳以上の方 ※「てんかん」と診断されている方、医療従事者・市場調査関係者を除く				

調査仕様

調査手法	Web定量調査		
実施時期	2026年8月17日(月)～8月21日(金)		
対象診療科	脳神経内科（神経内科）、脳神経外科、精神科		
対象者条件	TOTAL 119s		
	脳神経内科	脳神経外科	精神科
	46s	38s	35s
	TOTAL 119s		
対象者条件	• 主診療科が脳神経内科（神経内科）、脳神経外科、精神科の医師		
	• 最近1ヶ月間にてんかんのある成人（15歳以上）の方 7名以上に薬物療法を実施している医師		

調査概要③

てんかんの
ある人

調査仕様

調査手法	Web定量調査				
実施時期	2026年8月17日(月)～8月21日(金)				
対象者条件	TOTAL 138s				
		18～39歳	40～59歳	60歳以上	TOTAL
	男性	19s	32s	23s	74s
	女性	40s	18s	6s	64s
	- 医師から「てんかん」と診断されている18歳以上の人 - 最近2年間に発作が1回以上あった人 - 現在抗てんかん発作薬を服用している人				
	※「認知症」と診断されている患者、医療従事者・市場調査関係者を除く				

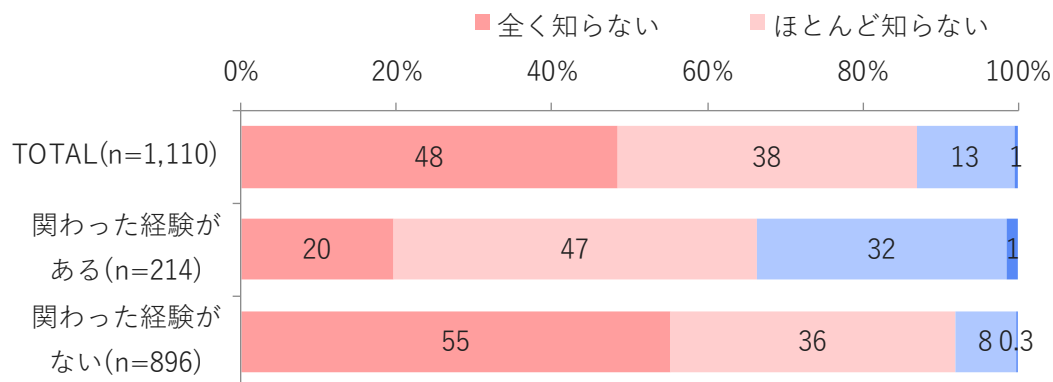
調査結果

てんかんの社会的認識 【一般消費者】

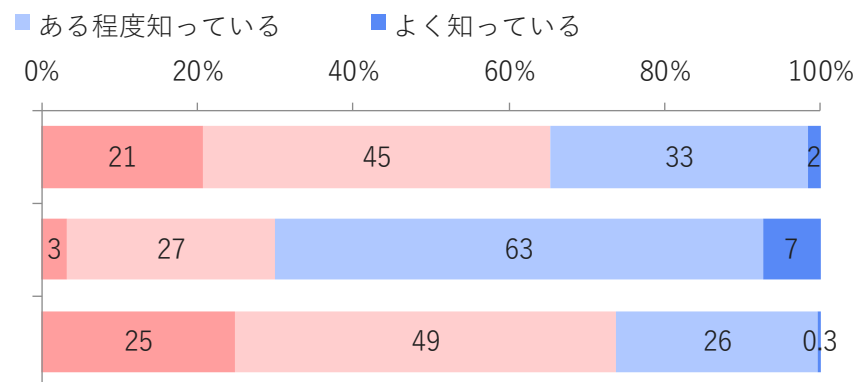
てんかんの認知状況

一般消費者

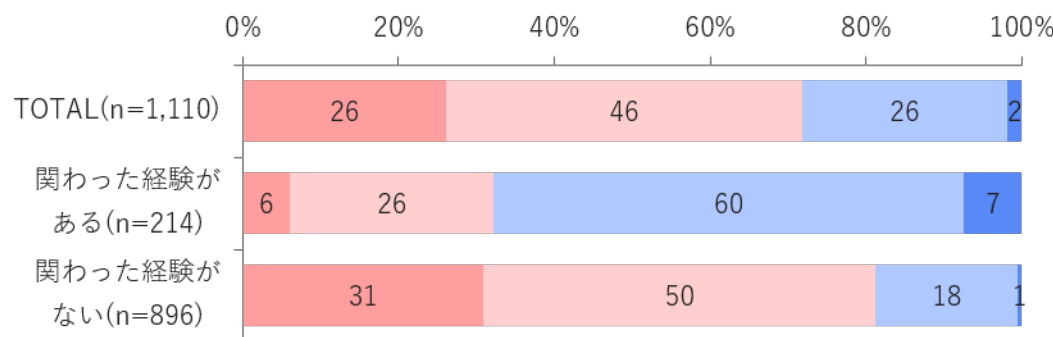
てんかんの原因について



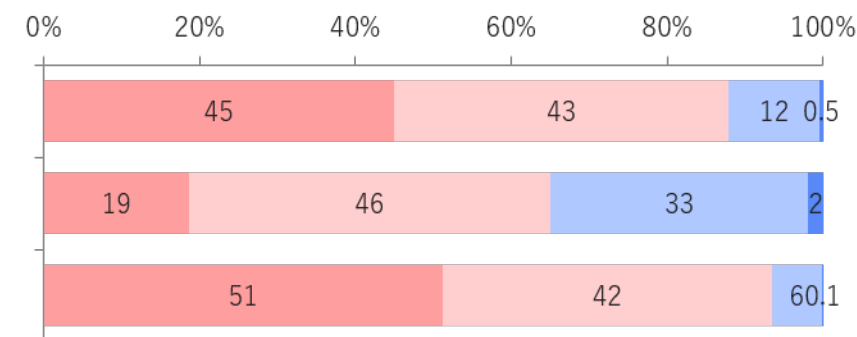
てんかん発作の症状について



てんかんの日常生活・社会生活への影響について



てんかんの治療について



てんかんのイメージ

<てんかんの原因について> (いくつでも)

一般消費者

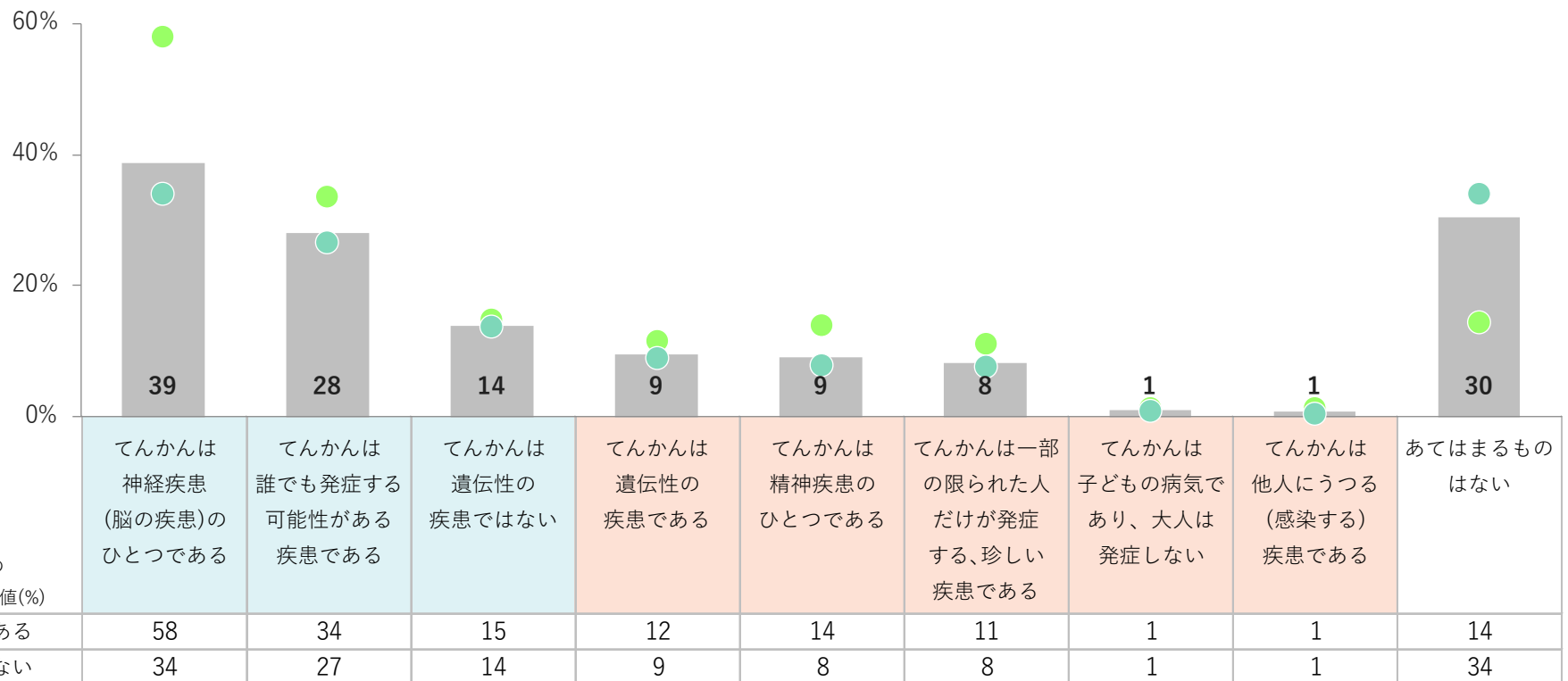
* TOTAL降順

■ ...正しい選択肢 ■ ...誤った選択肢

■ TOTAL(n=1,110)

● 関わった経験がある(n=214)

● 関わった経験がない(n=896)



てんかんのイメージ

<てんかん発作の症状について> (いくつでも)

一般消費者

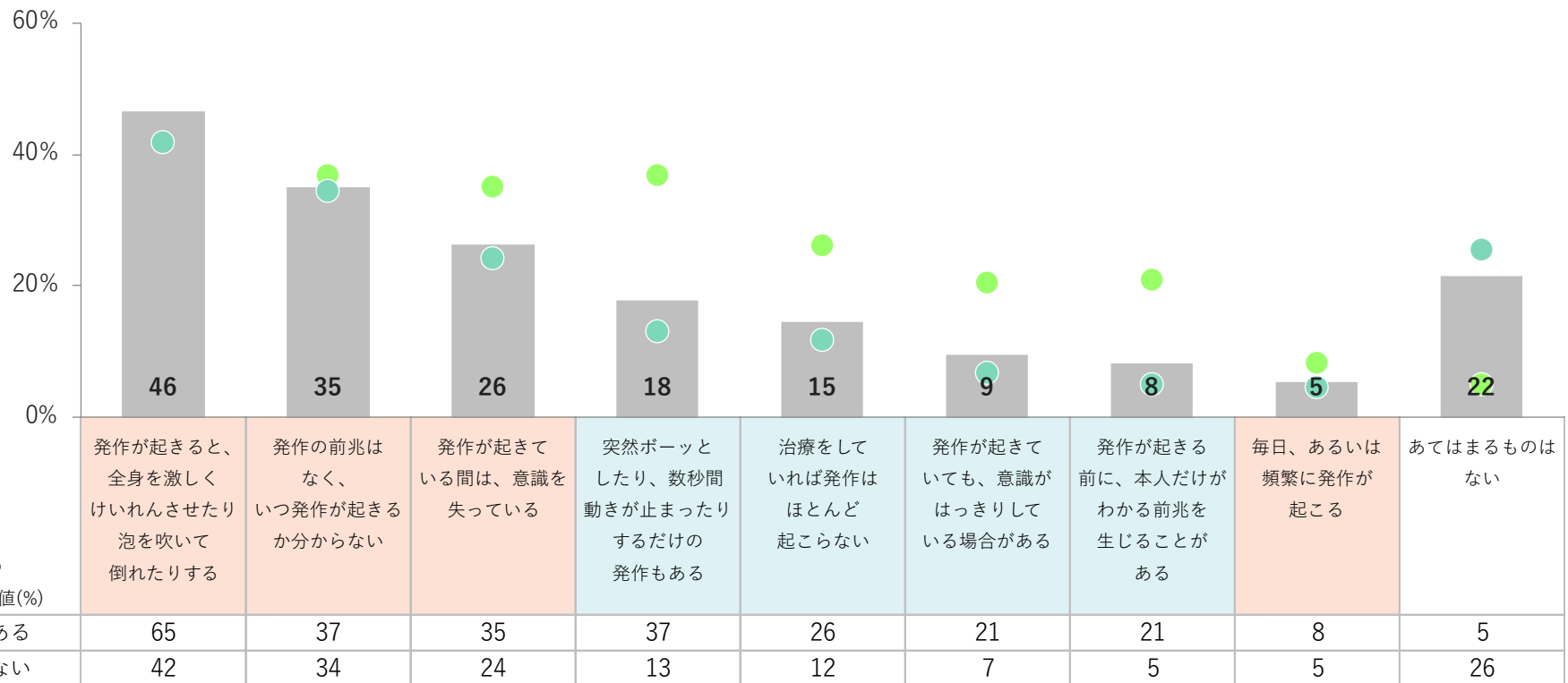
* TOTAL降順

■ ...正しい選択肢 ■ ...誤った選択肢

■ TOTAL (n=1,110)

● 関わった経験がある (n=214)

● 関わった経験がない (n=896)



※表に記載の数値はプロットの値(%)

てんかんのイメージ

一般消費者

<てんかんの日常生活・社会生活への影響について> (いくつでも)

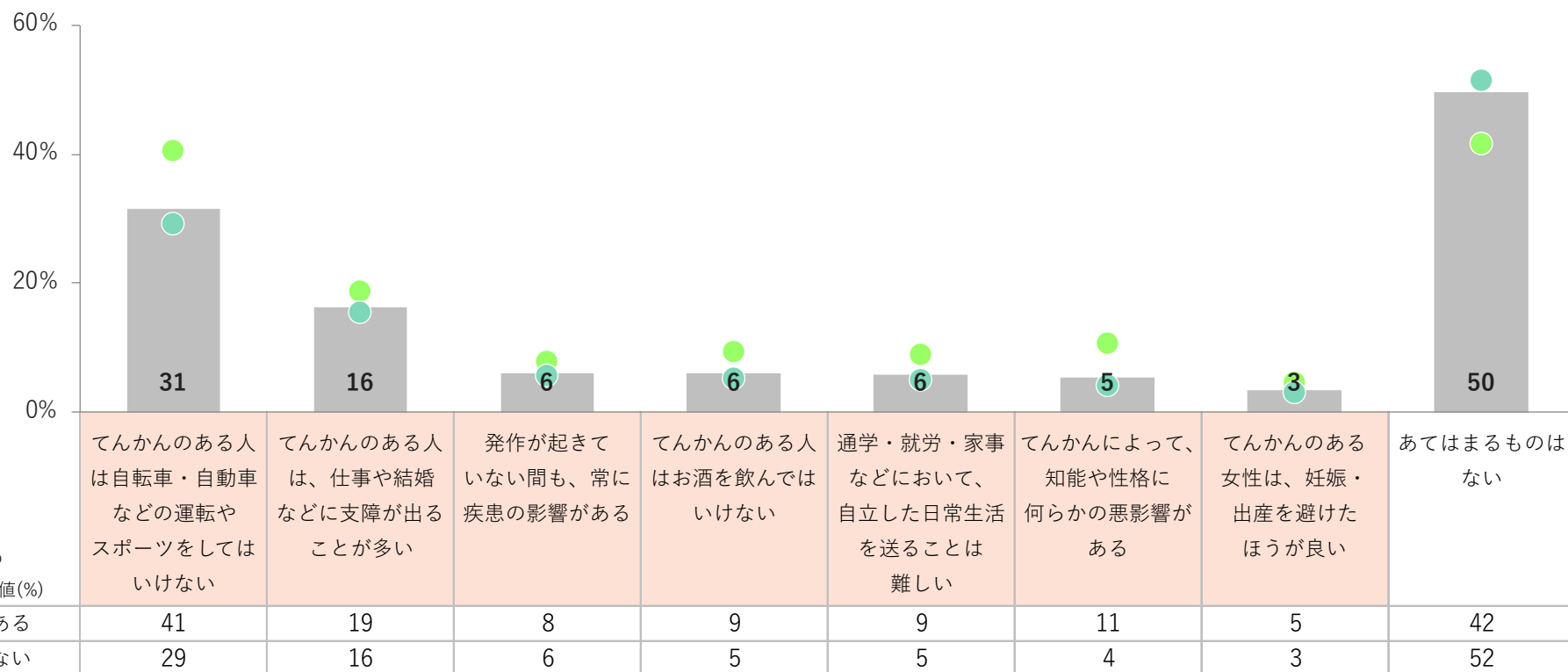
* TOTAL降順

■ ...正しい選択肢 ■ ...誤った選択肢

■ TOTAL (n=1,110)

● 関わった経験がある (n=214)

● 関わった経験がない (n=896)



てんかんのイメージ

<てんかんの治療について> (いくつでも)

一般消費者

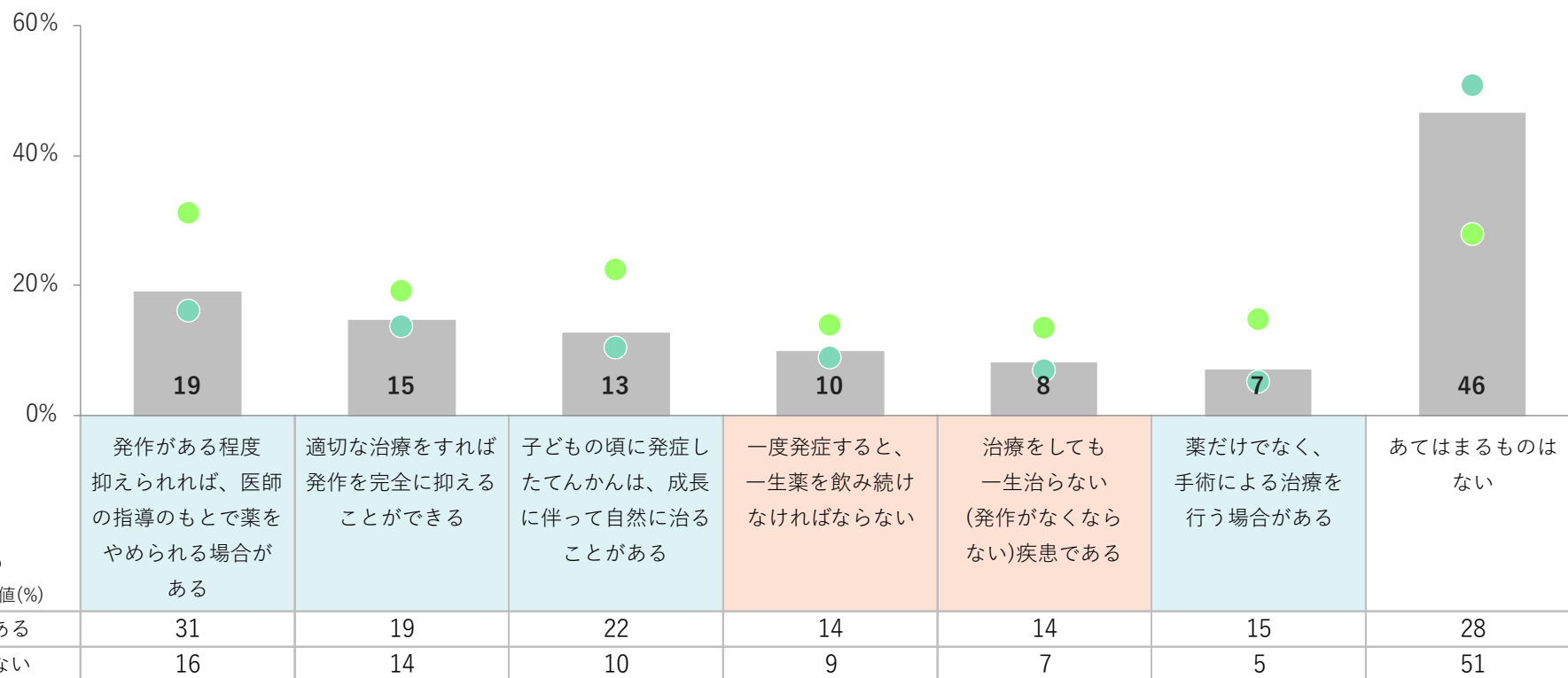
* TOTAL降順

■ ...正しい選択肢 ■ ...誤った選択肢

■ TOTAL (n=1,110)

● 関わった経験がある (n=214)

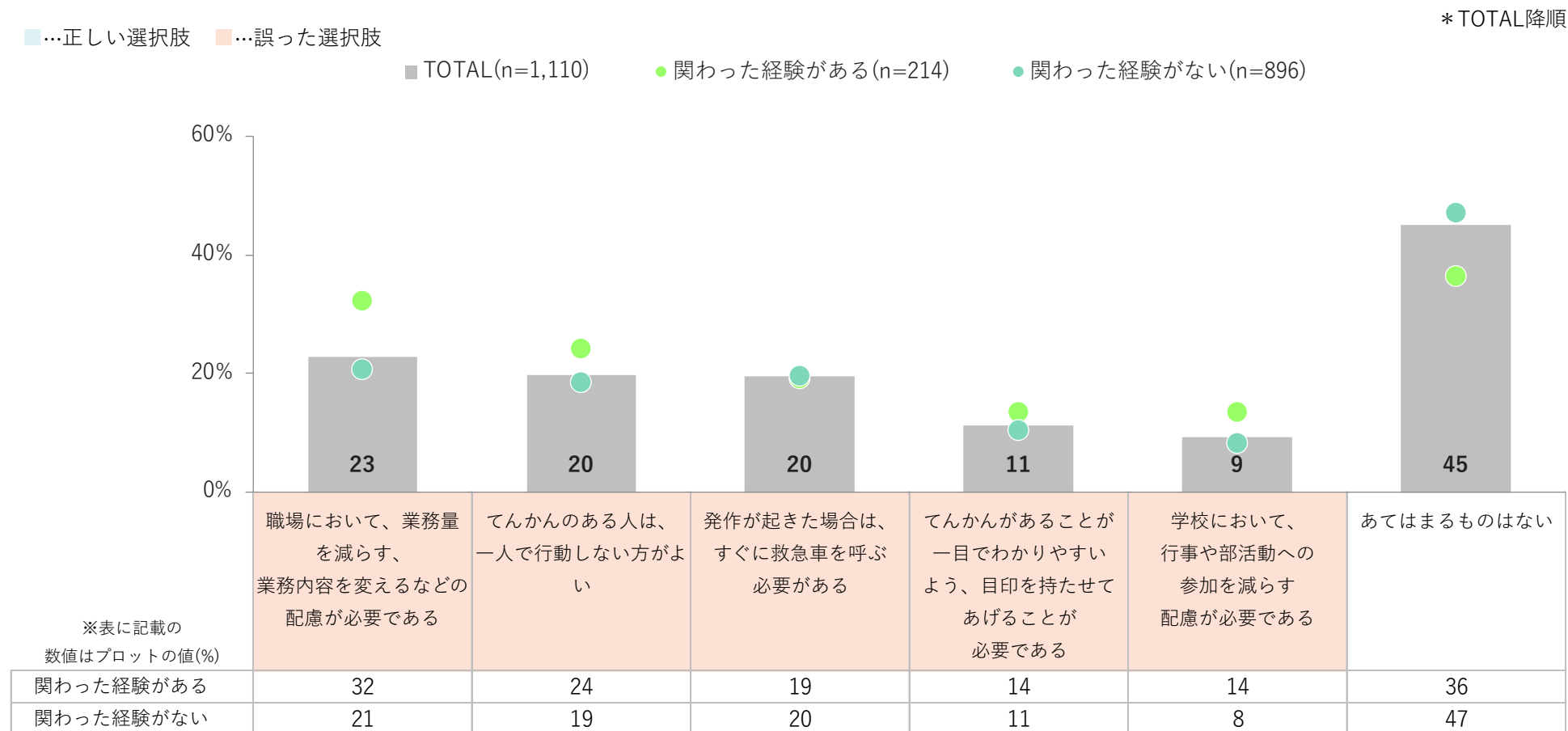
● 関わった経験がない (n=896)



てんかんのイメージ

一般消費者

<てんかんのある人に対する配慮・サポートについて> (いくつでも)

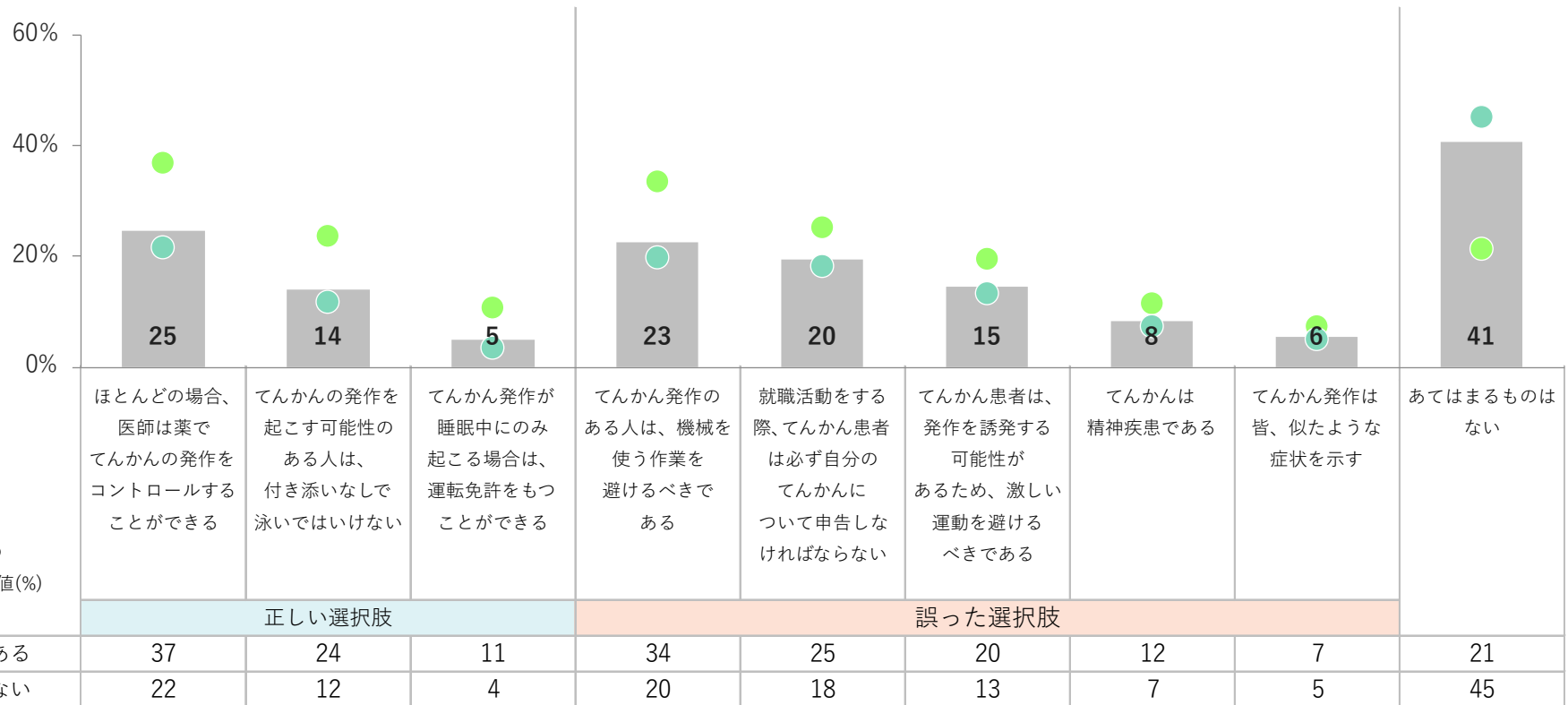


てんかんについて認知していること

一般消費者

* カテゴリー内TOTAL降順

■ TOTAL(n=1,110) ● 関わった経験がある(n=214) ● 関わった経験がない(n=896)



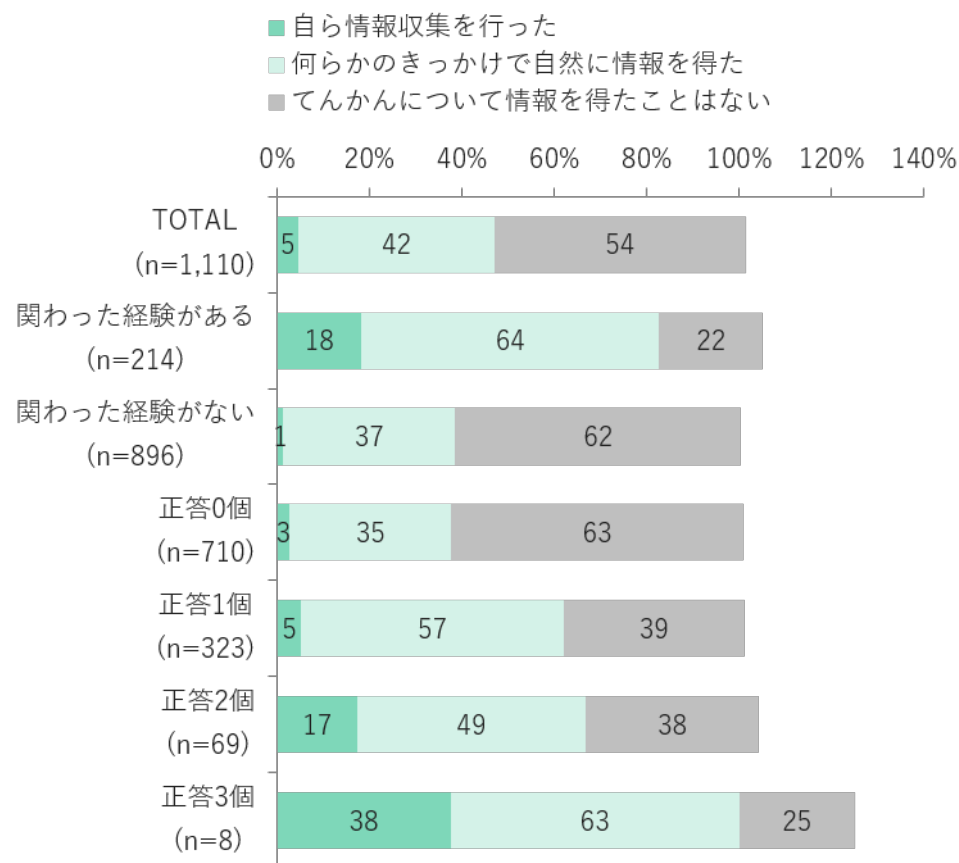
正答個数 TOTAL (n=1,110)

0個：64%／1個：29%／2個：6%／3個：1%

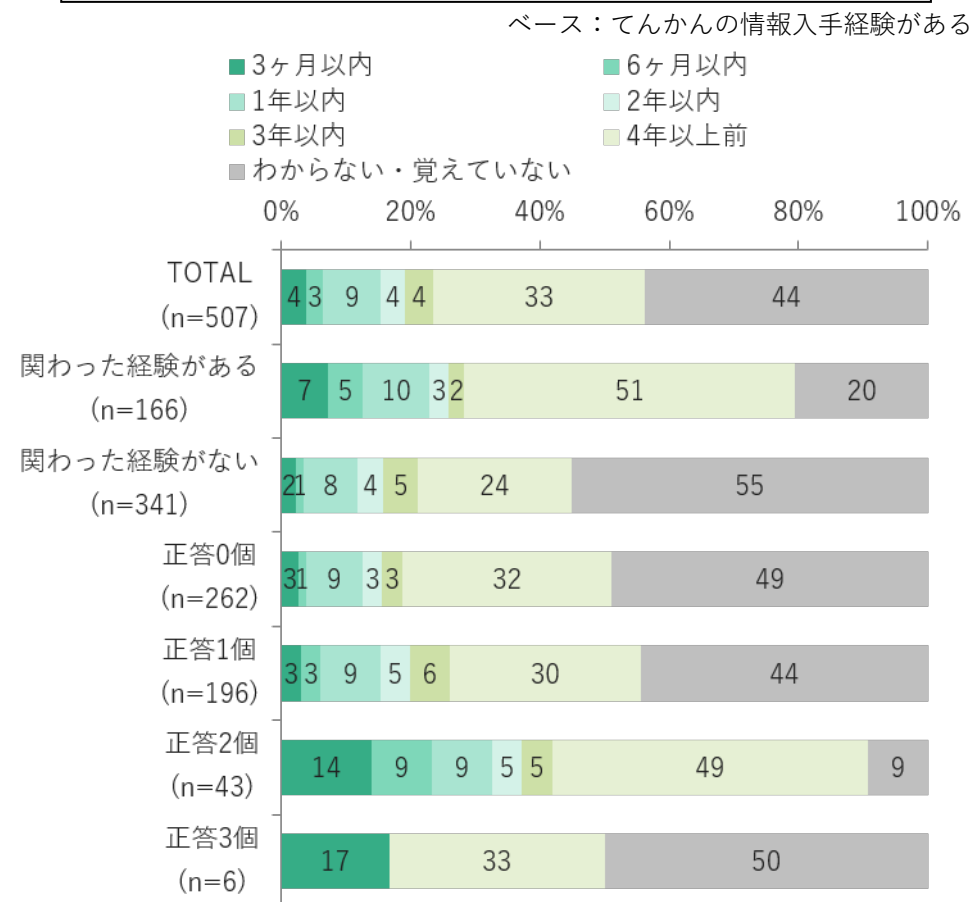
てんかんの情報入手経験／時期

一般消費者

てんかんの情報入手経験



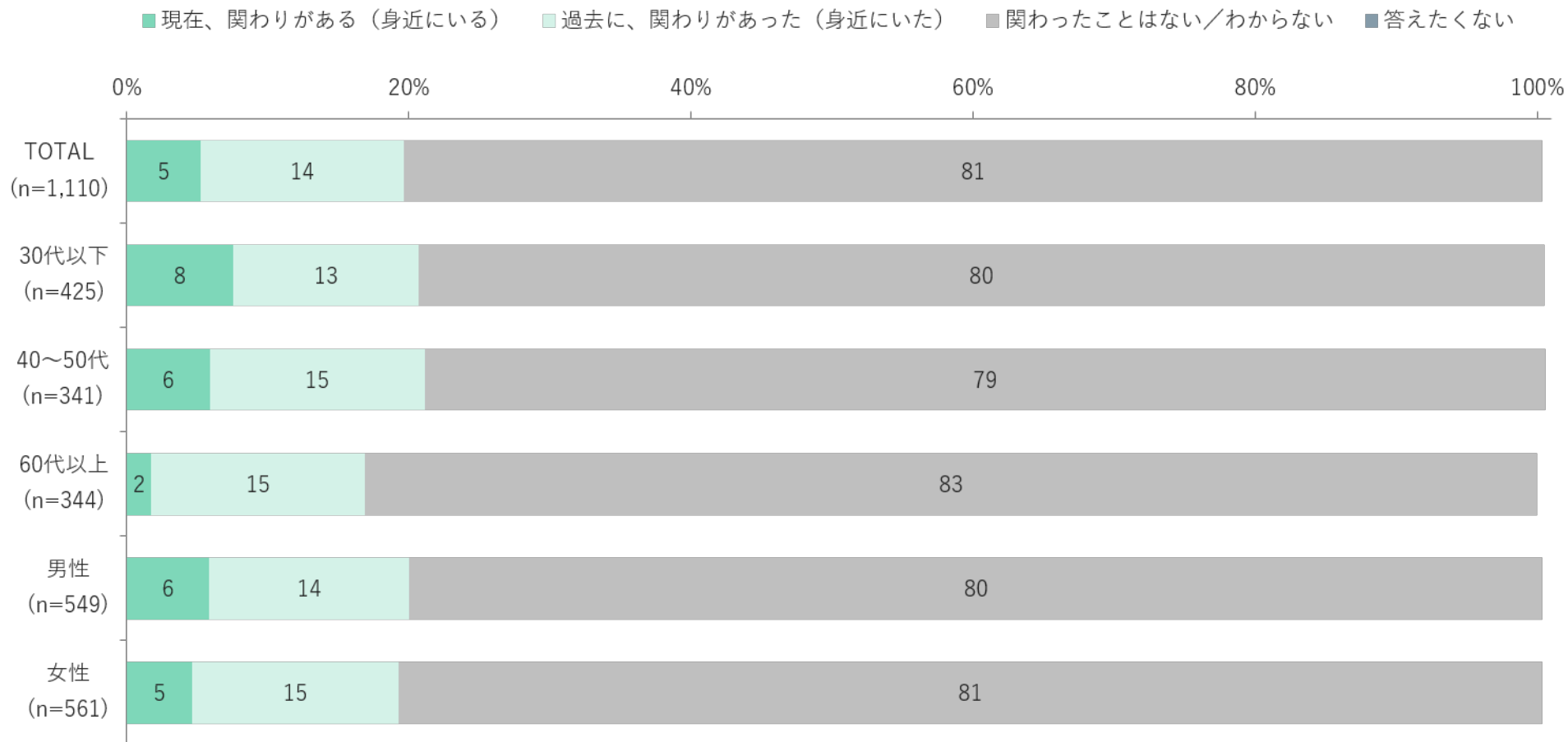
てんかんの情報入手時期



* n<30は参考値

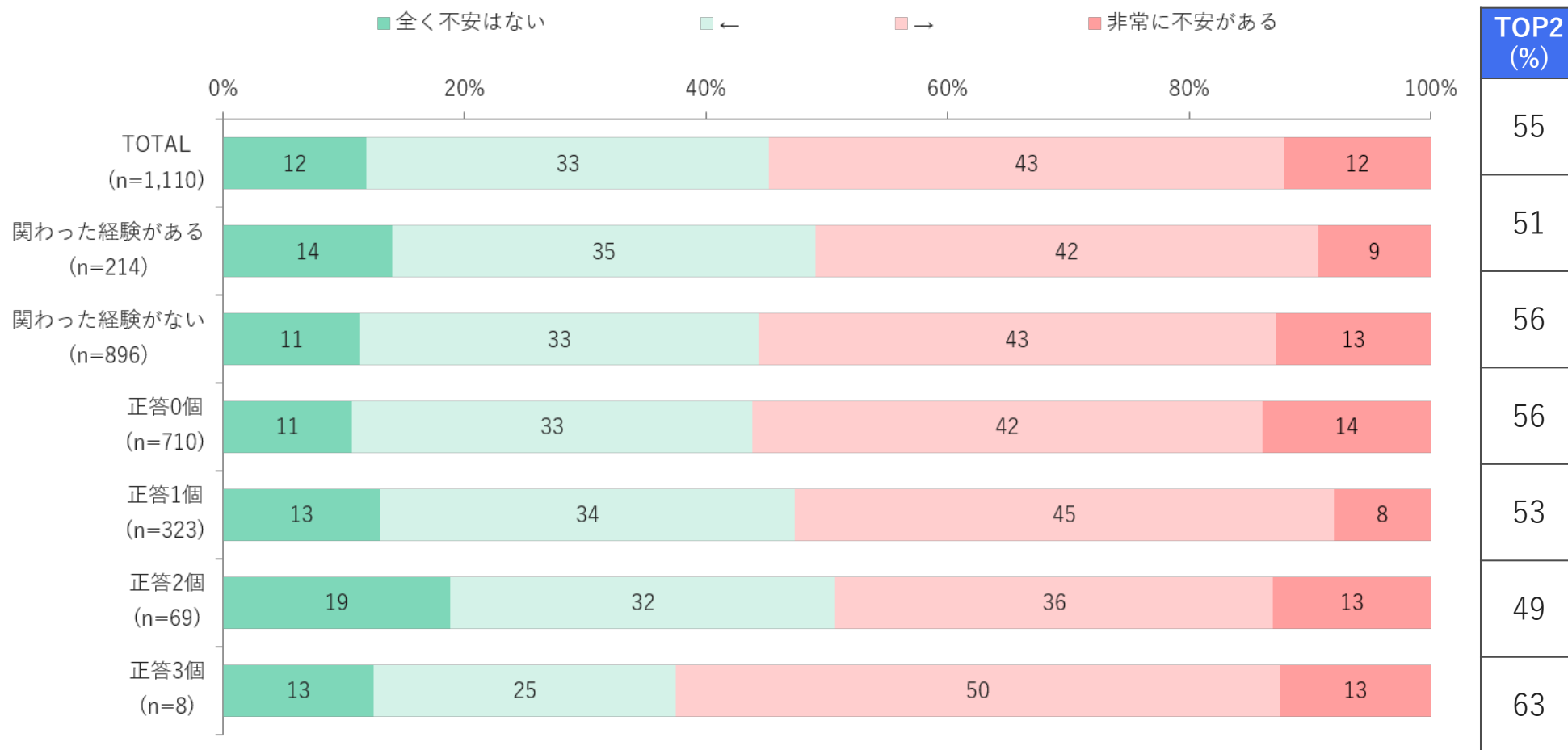
てんかんのある人と関わった経験

一般消費者



てんかんのある人が周囲にいた場合の不安度

一般消費者



* n<30は参考値

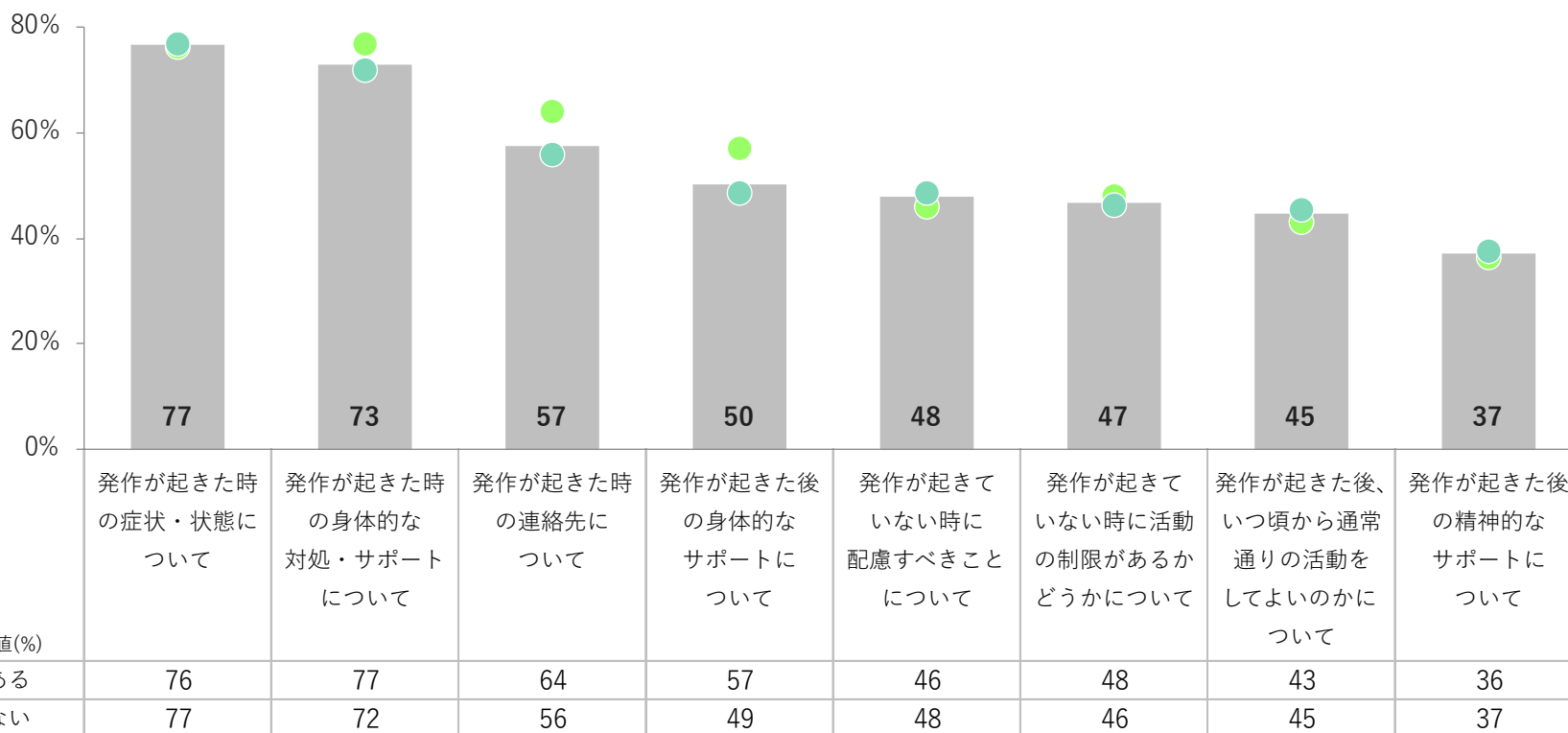
てんかんのある人が周囲にいた場合に必要な情報

一般消費者

ベース：「てんかん」という病気やてんかんのある人への対応について、情報を知っておかないと不安である

* TOTAL降順

■ TOTAL(n=978) ● 関わった経験がある(n=198) ● 関わった経験がない(n=780)



※表に記載の数値はプロットの値(%)

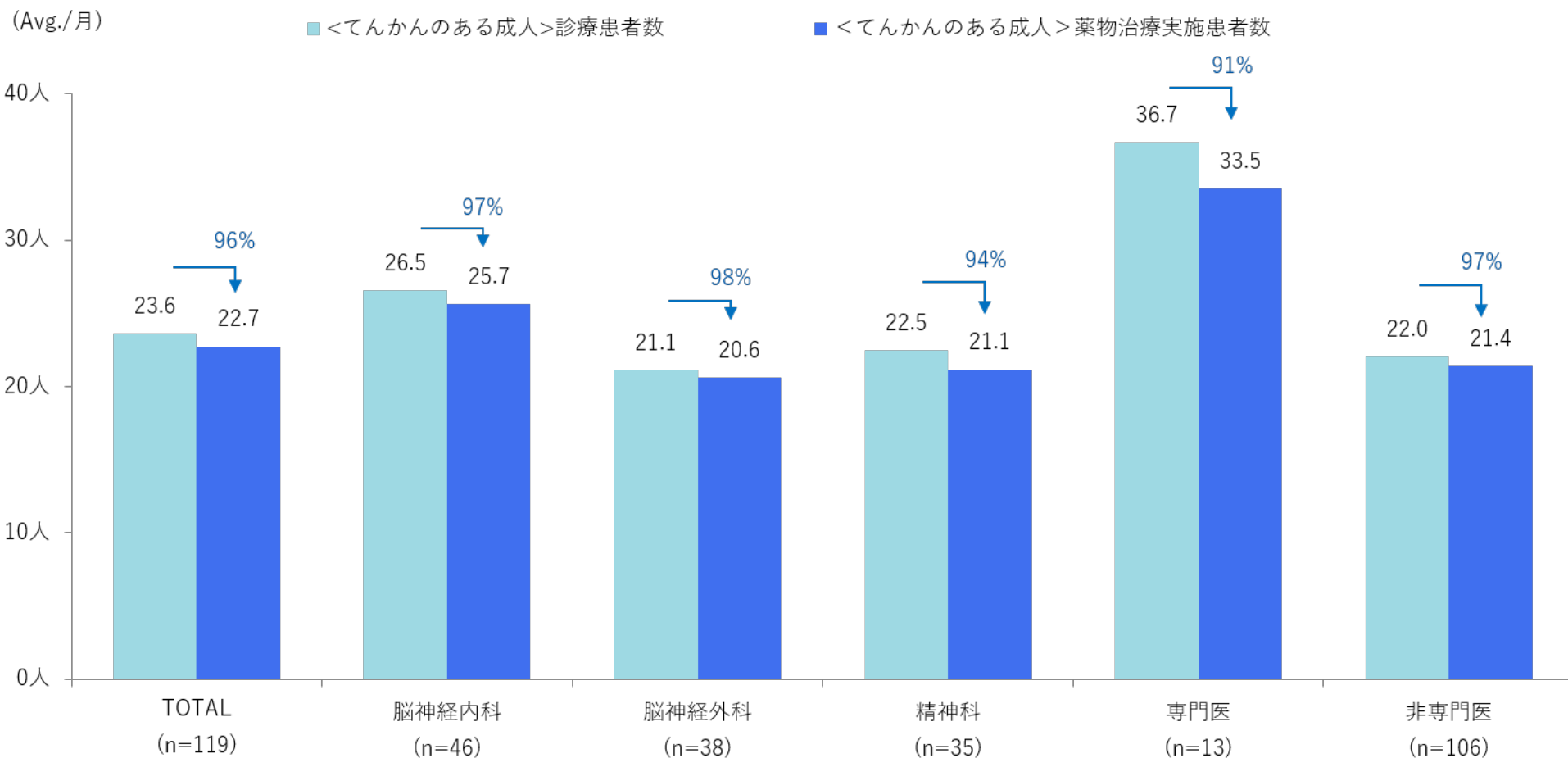
てんかんの疾患・治療実態

【医師／てんかんのある人】

<最近1ヶ月間>

医師

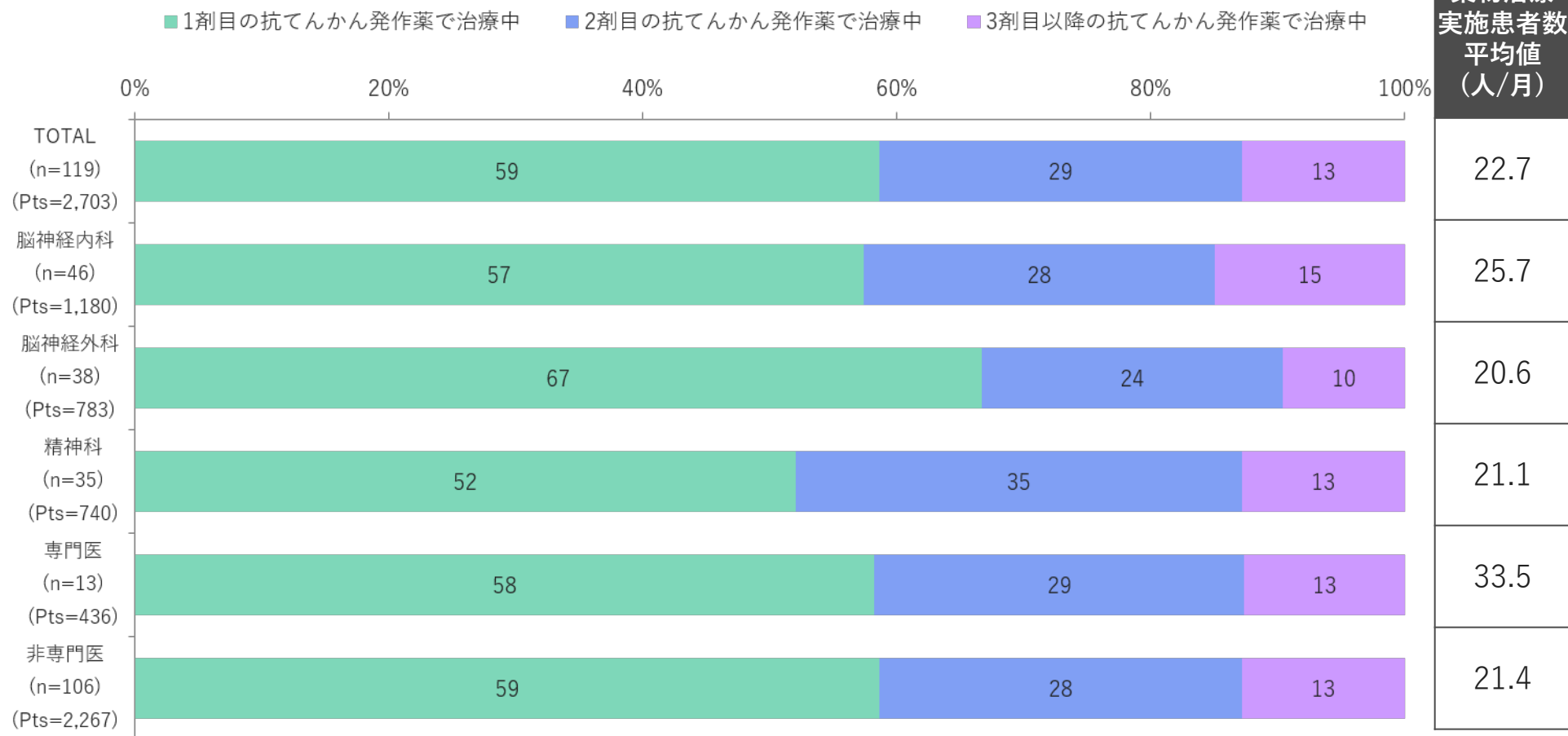
てんかん診療患者数／薬物治療実施患者数



* n<30は参考値

<最近1ヶ月間に薬物治療を実施した患者> 治療ライン別の内訳

医師



* n<30は参考値

<最近1ヶ月間に薬物治療を実施した患者>

医師

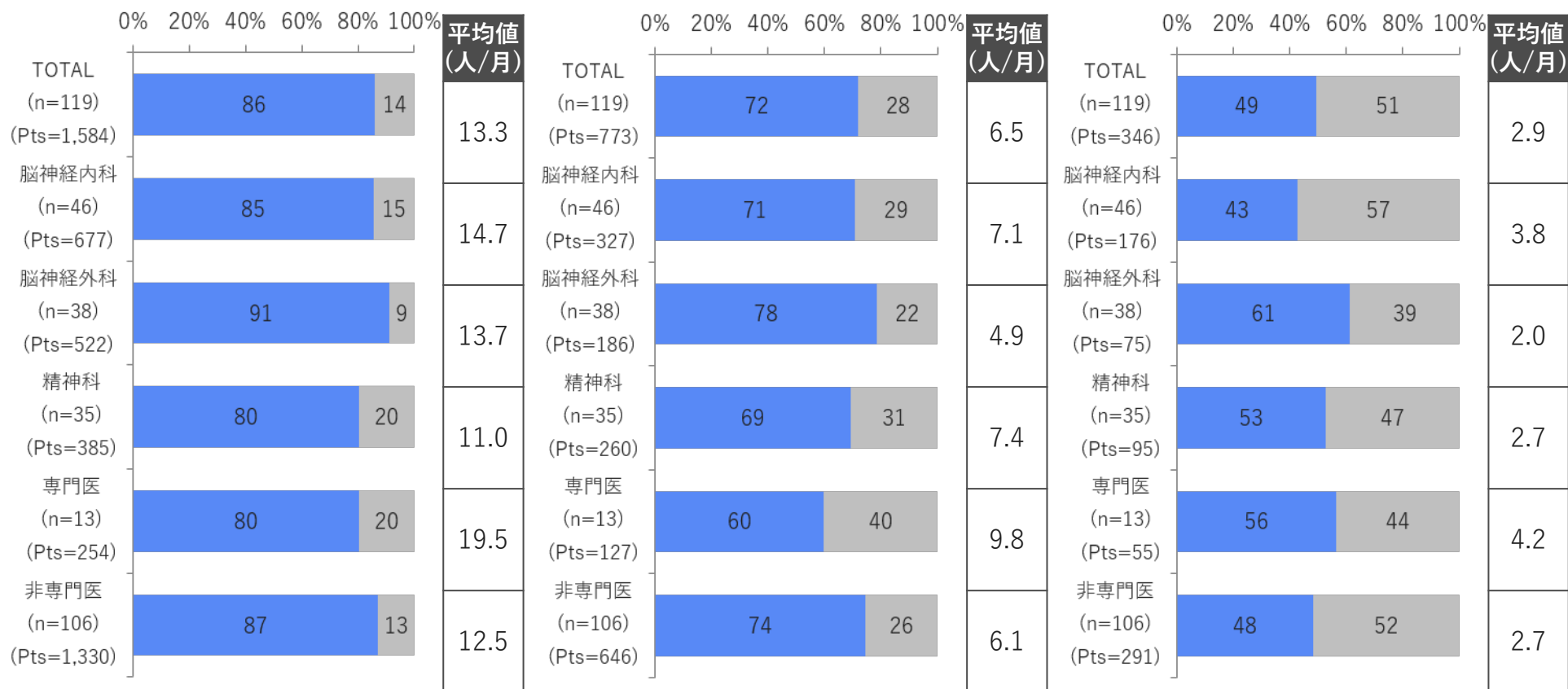
発作消失を達成している患者割合

1剤目で治療中の患者

2剤目で治療中の患者

3剤目以降で治療中の患者

■ 発作消失を達成している患者 ■ 発作消失を達成していない患者

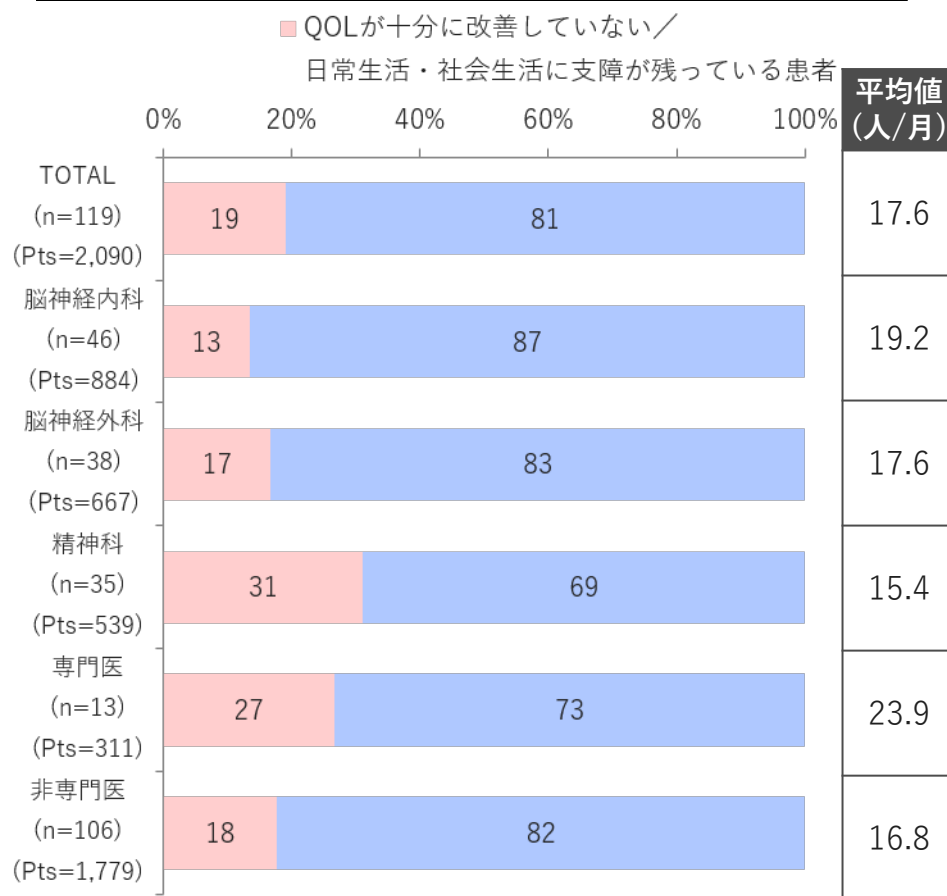


* n<30は参考値

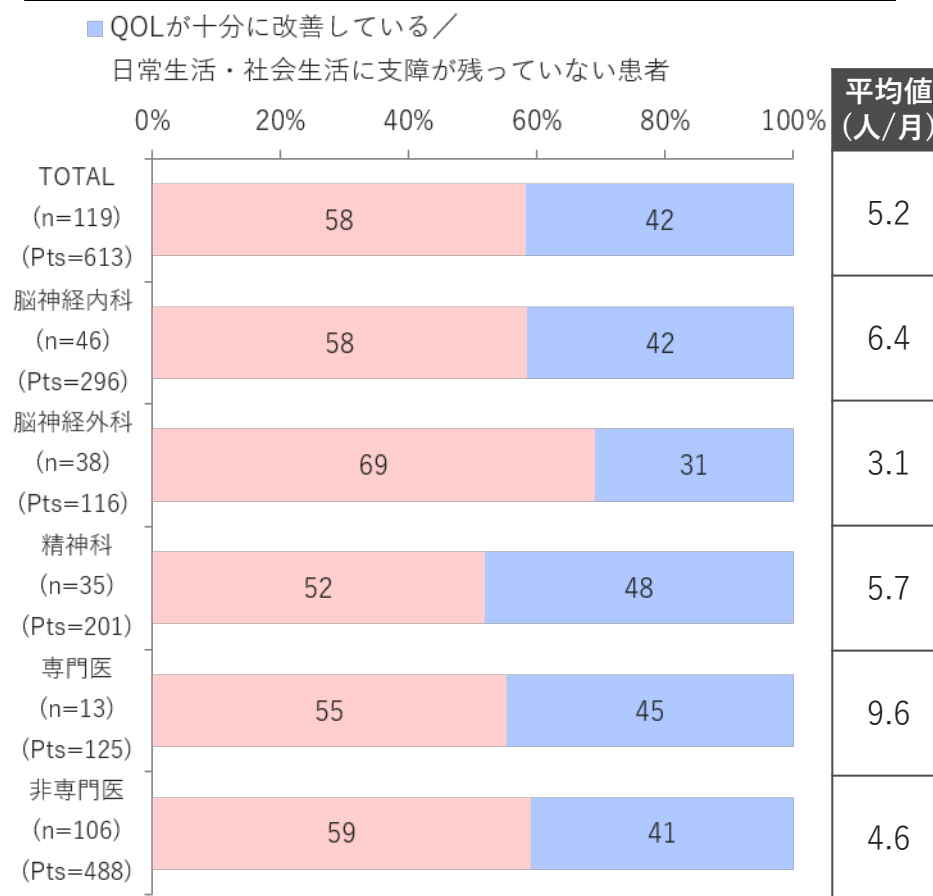
<最近1ヶ月間に薬物治療を実施した患者> QOL改善が不十分な患者割合

医師

発作消失を達成している患者



発作消失を達成していない患者



* n<30は参考値

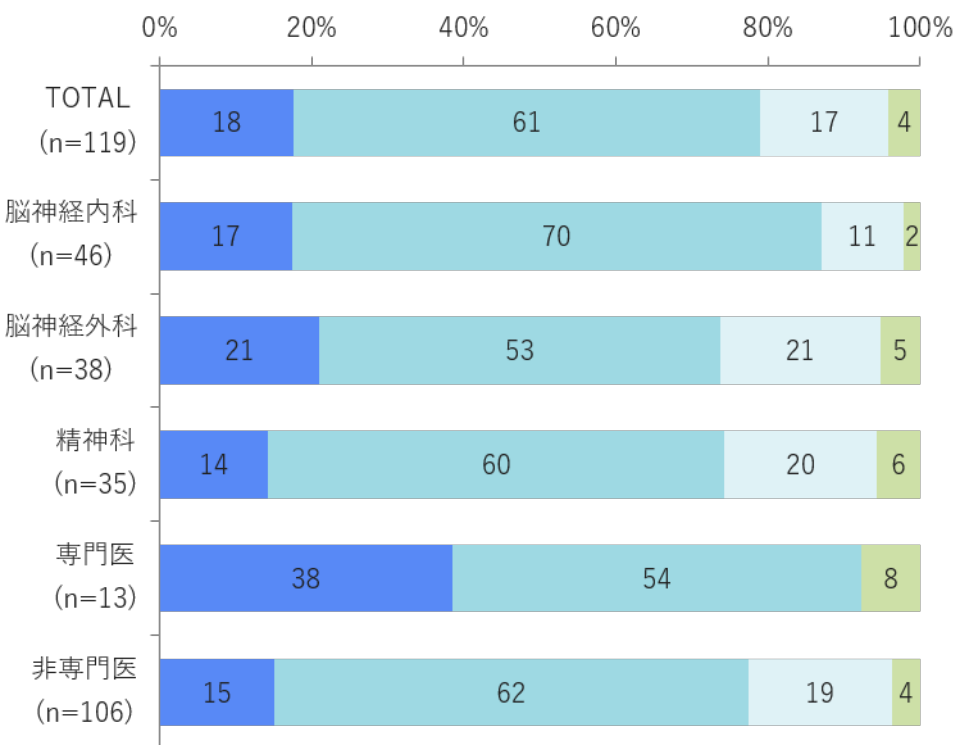
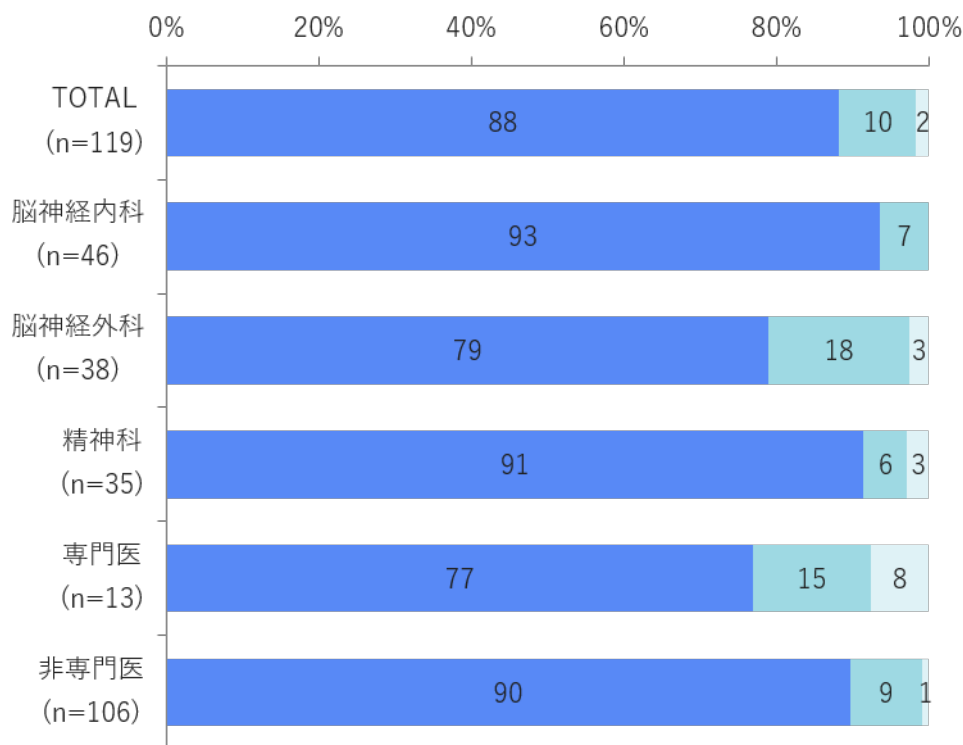
てんかんの治療目標

医師

理想としている状態

最低限ここが達成できていれば
十分な治療ができていると思う状態

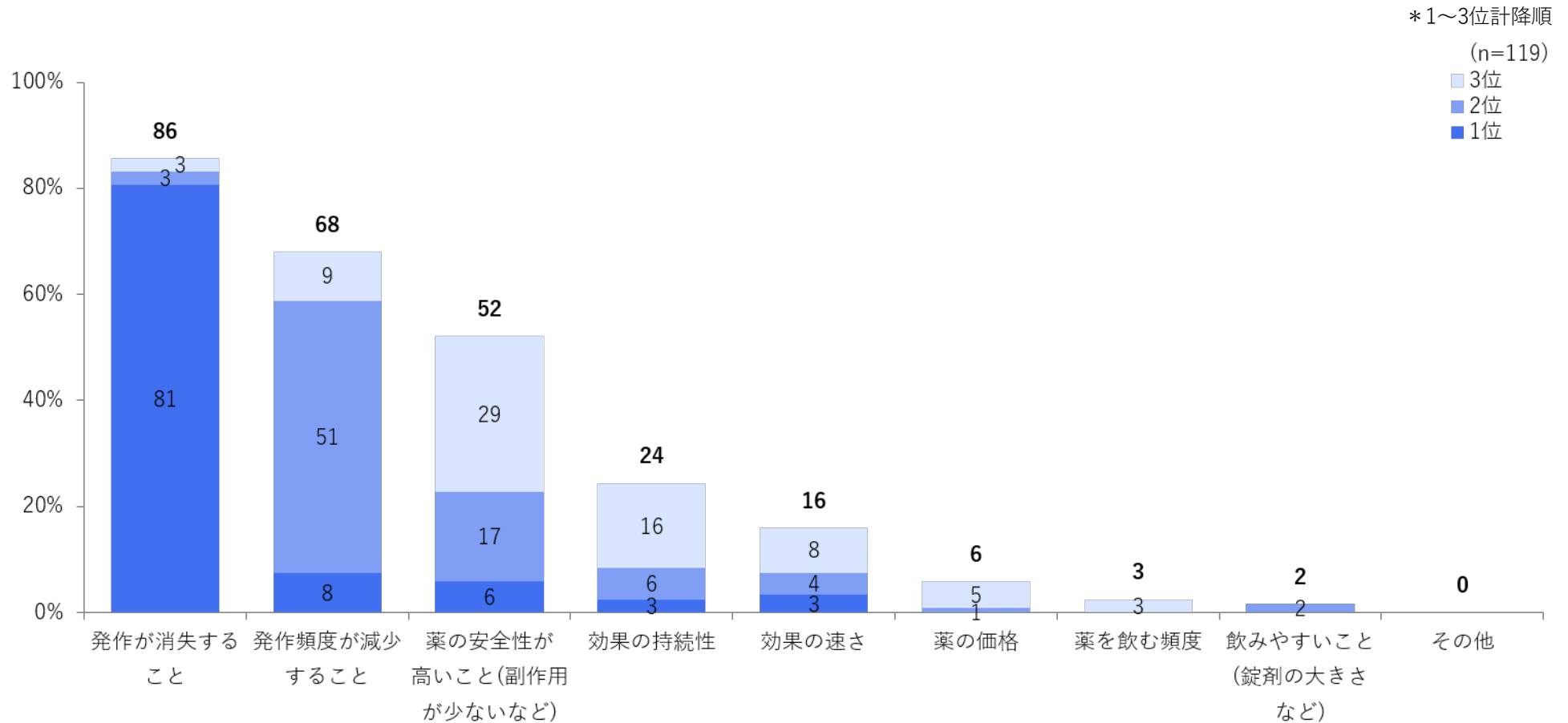
■ 発作の消失 ■ 発作頻度の減少 ■ 発作の重症度の軽減 ■ てんかん重積状態の予防 ■ その他



* n<30は参考値

抗てんかん発作薬における重視項目

(重視度が高い順に1~3位) 【TOTAL】



抗てんかん発作薬の項目別満足度

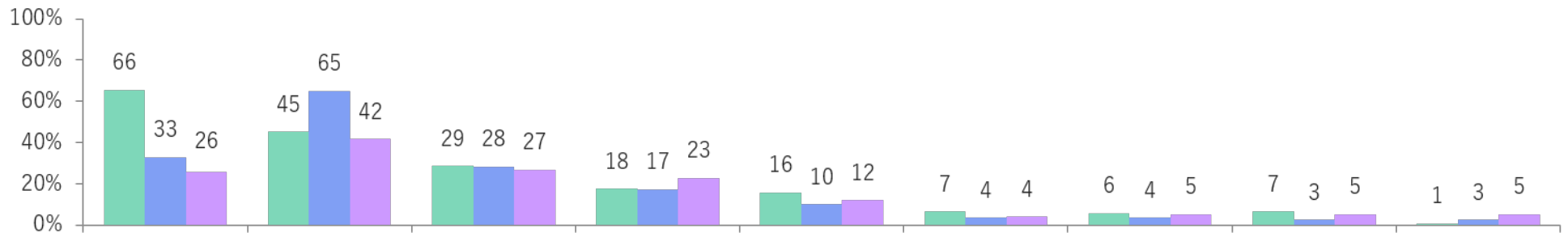
【TOTAL】

ベース(*)：当該ライン以降の抗てんかん発作薬で治療中患者あり

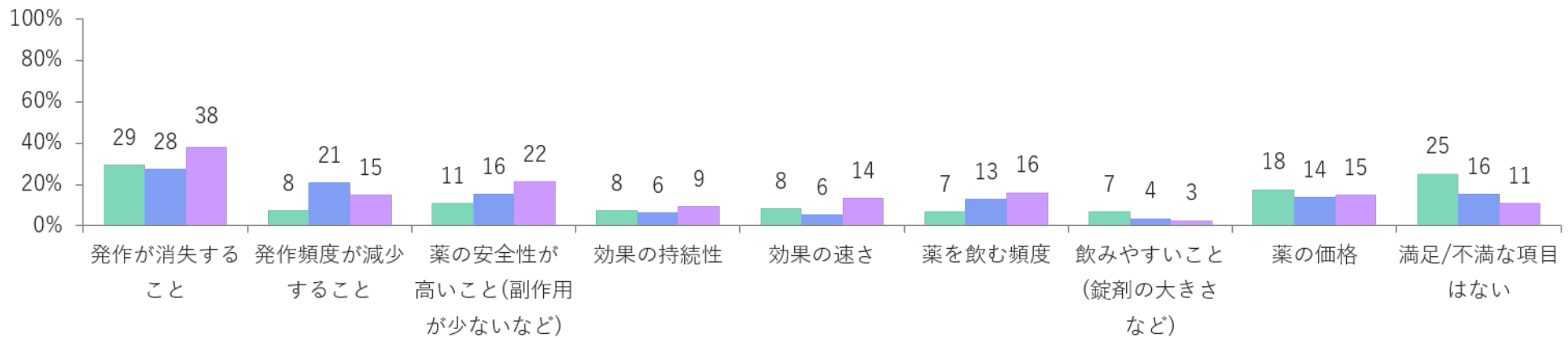
■ 1剤目(n=119) ■ 2剤目(n=109)* ■ 3剤目以降(n=74)*

* 重視項目で降順

「満足」と感じる項目

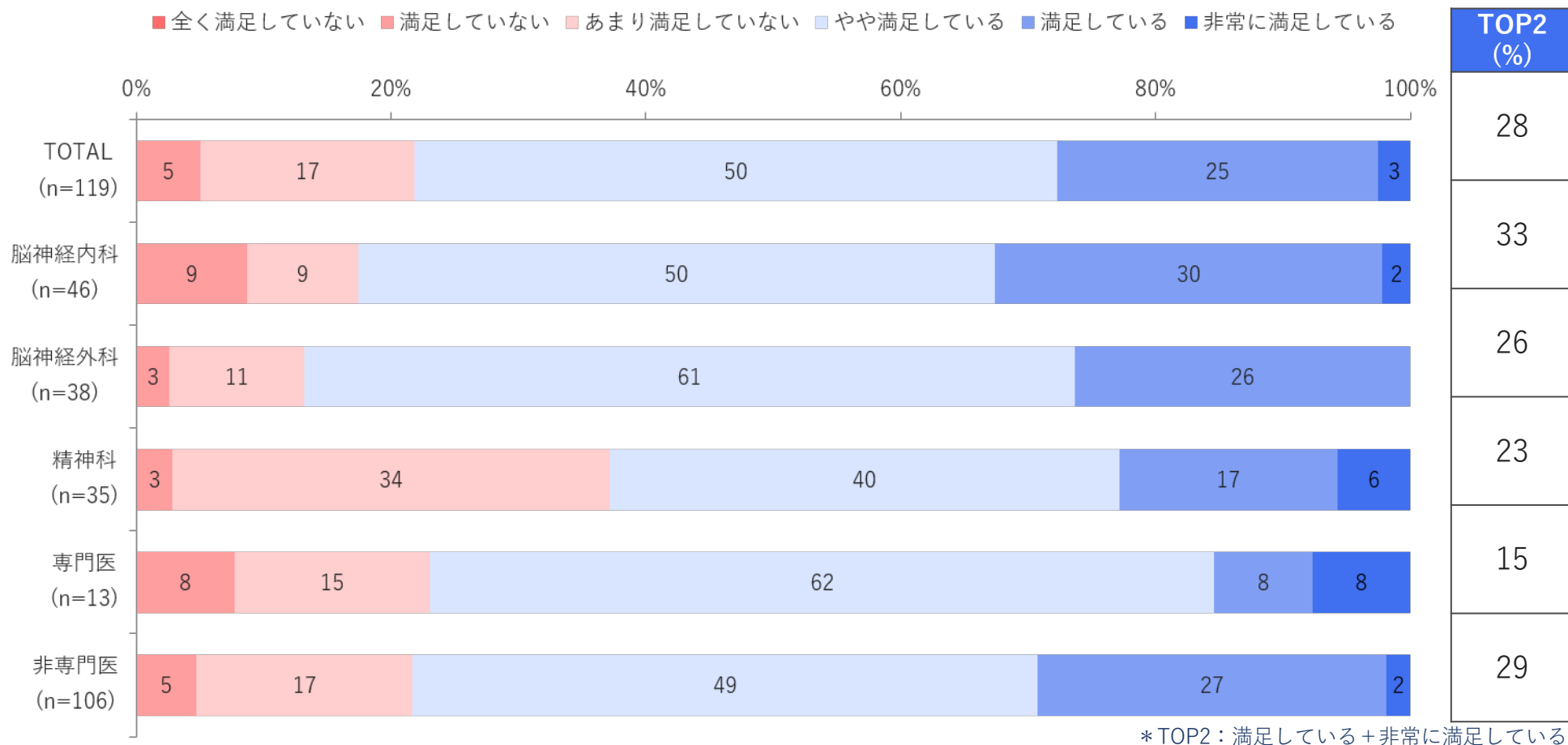


「不満」と感じる項目



抗てんかん発作薬の総合満足度

医師



* n<30は参考値

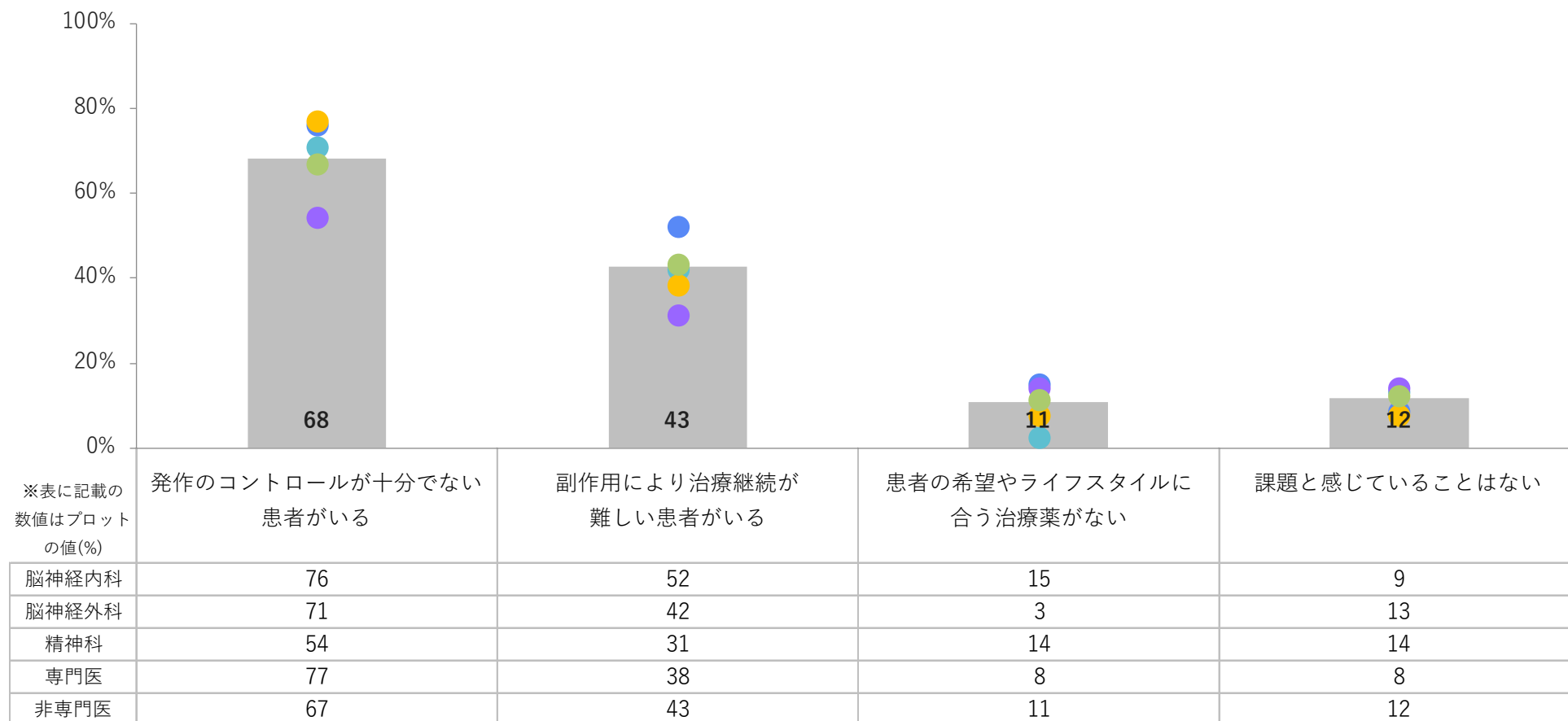


てんかん領域における課題

<薬物治療そのものについて> (いくつでも)

医師

■ TOTAL(n=119) ● 脳神経内科(n=46) ● 脳神経外科(n=38) ● 精神科(n=35) ● 専門医(n=13) ● 非専門医(n=106) *TOTAL降順



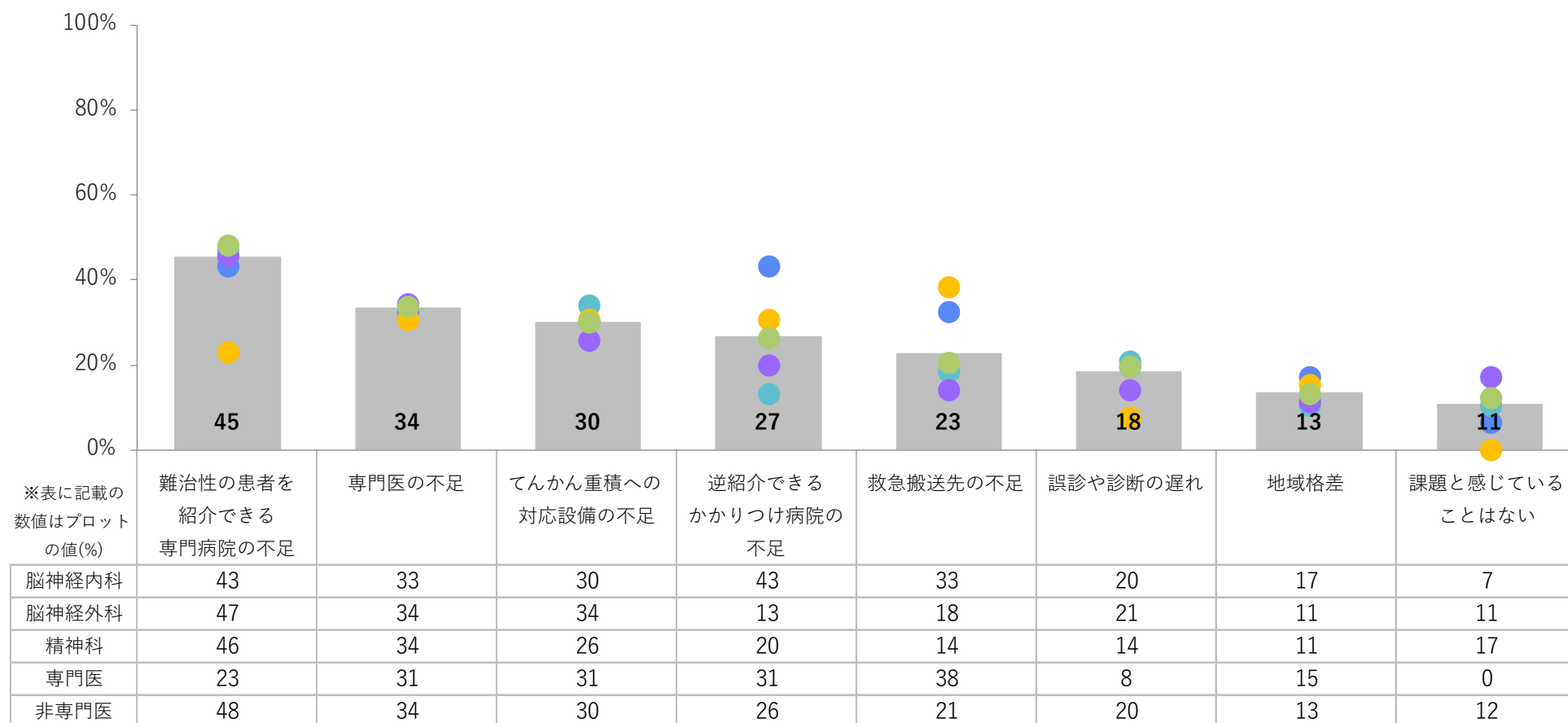
* n<30は参考値

てんかん領域における課題

<治療アクセスについて> (いくつでも)

医師

■ TOTAL(n=119) ● 脳神経内科(n=46) ● 脳神経外科(n=38) ● 精神科(n=35) ● 専門医(n=13) ● 非専門医(n=106) * TOTAL降順

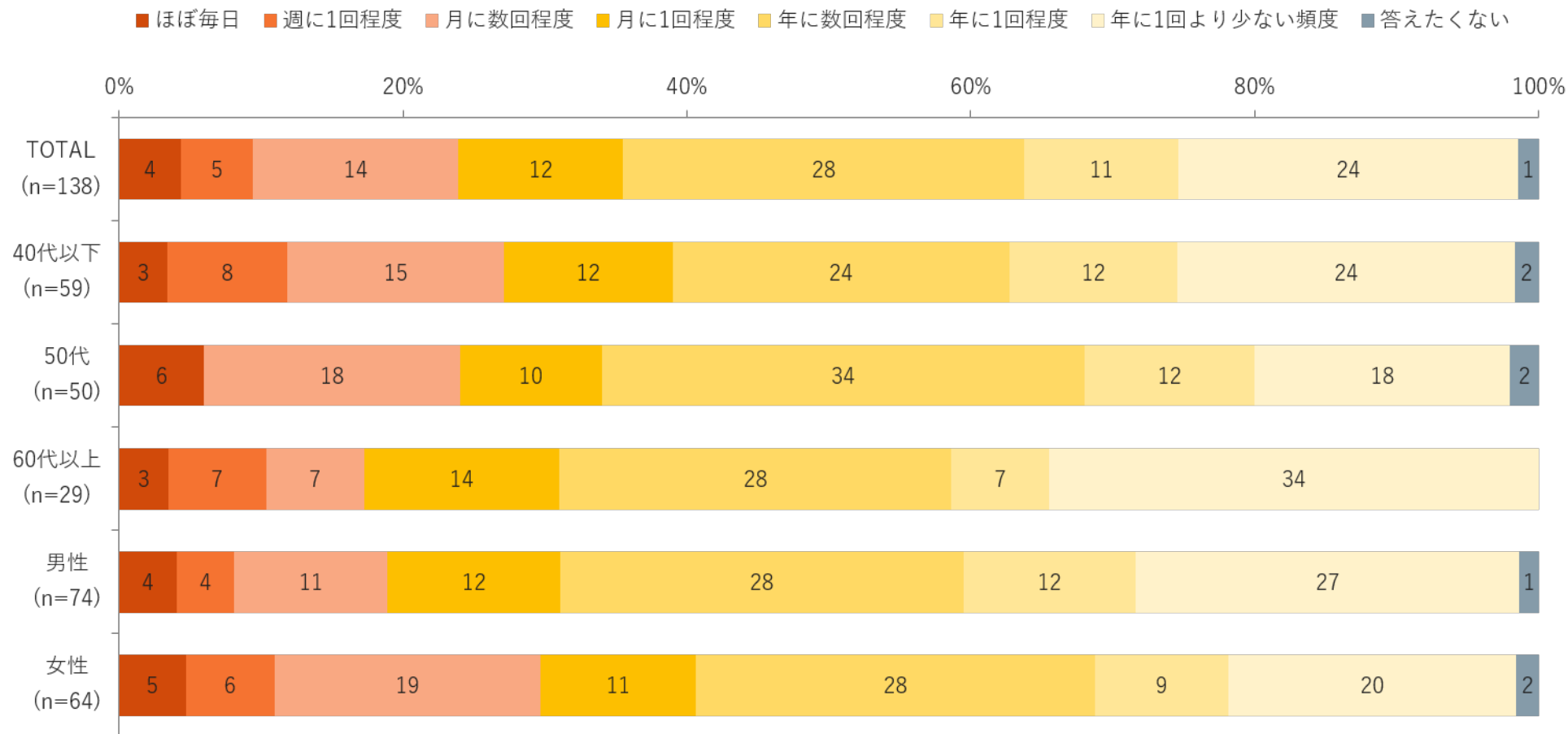


※表に記載の数値はプロットの値(%)

* n<30は参考値

てんかん発作の頻度

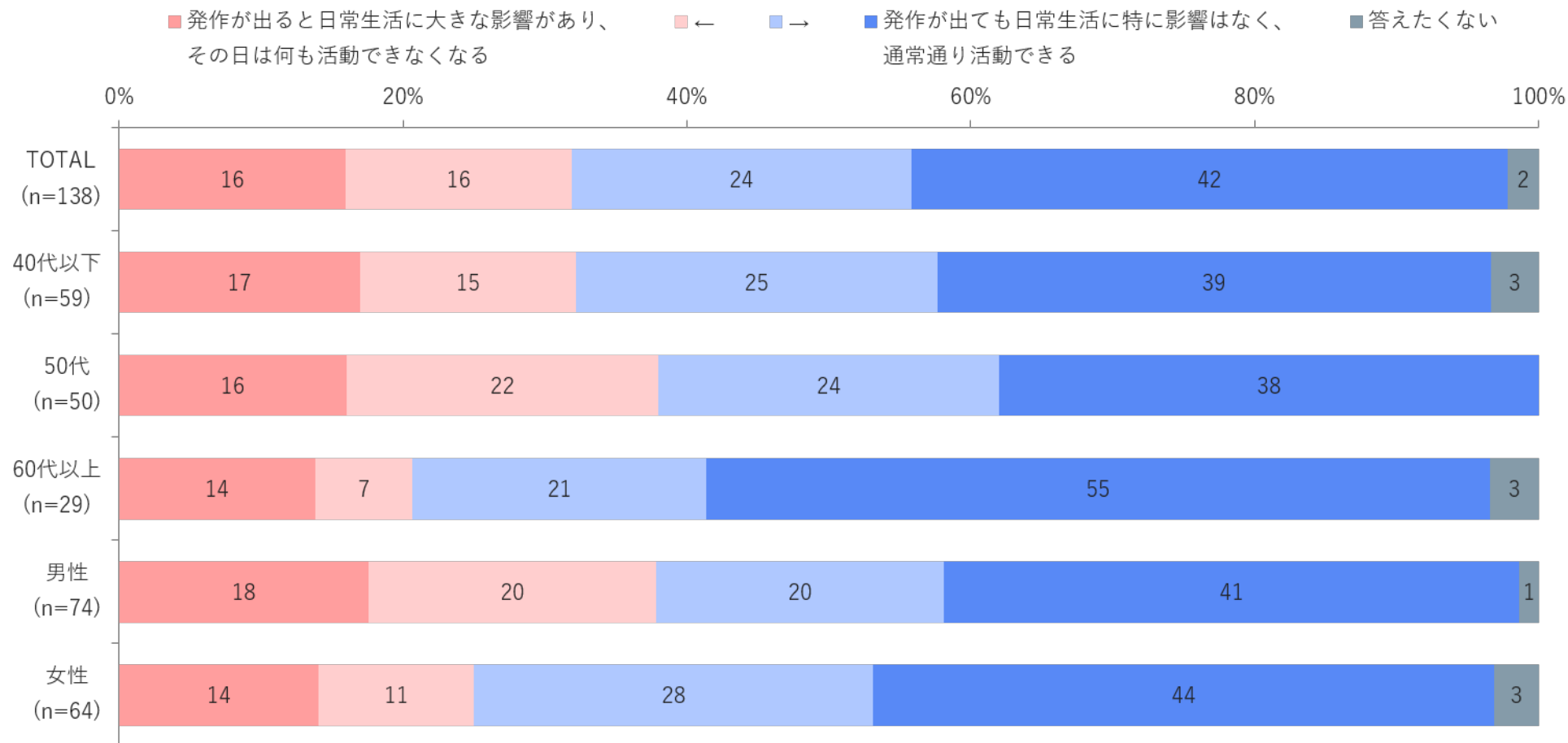
てんかんの
ある人



* n<30は参考値

てんかん発作の程度

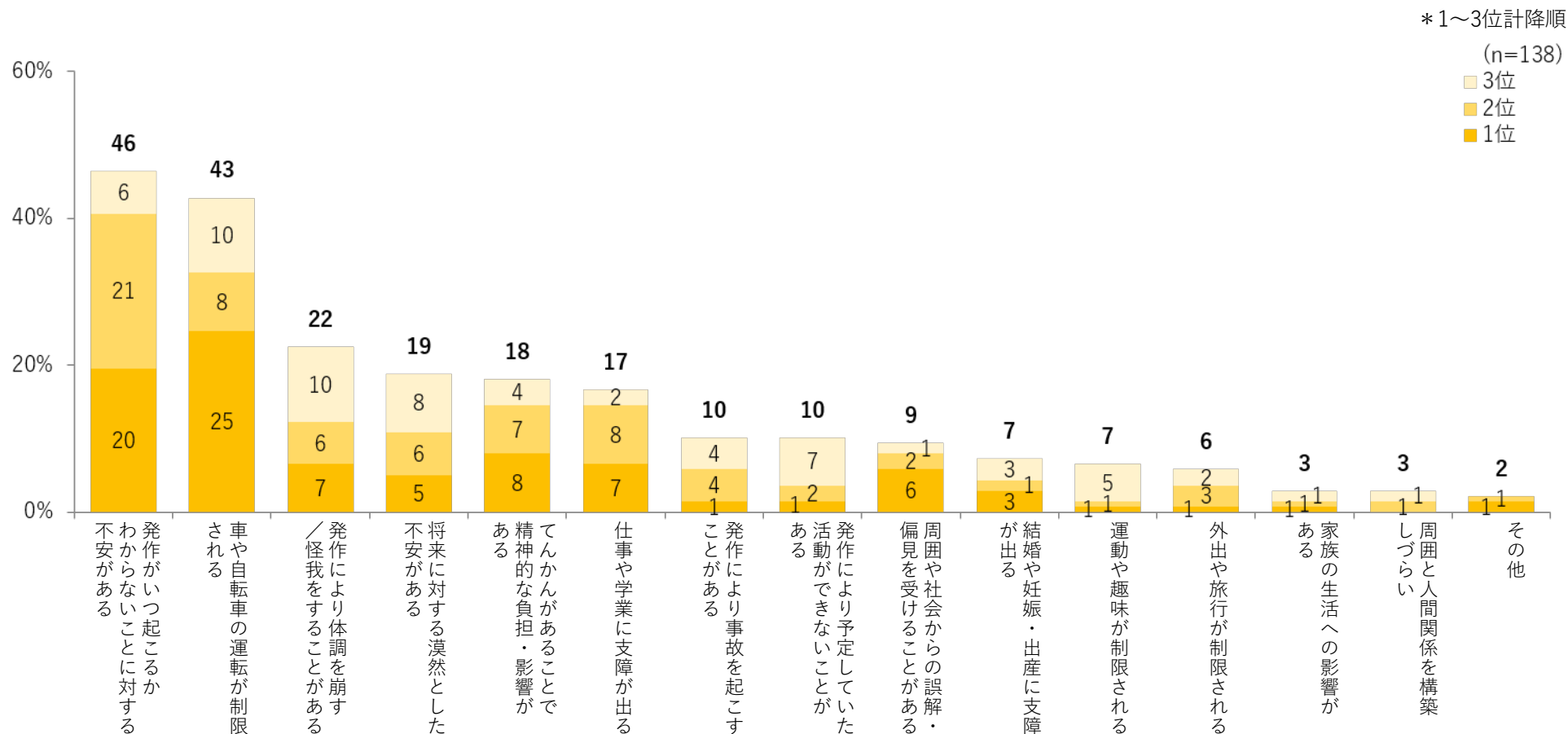
てんかんの
ある人



* n<30は参考値

てんかんによる日常生活・社会生活の困りごと (特に解消したいもの1~3位) 【TOTAL】

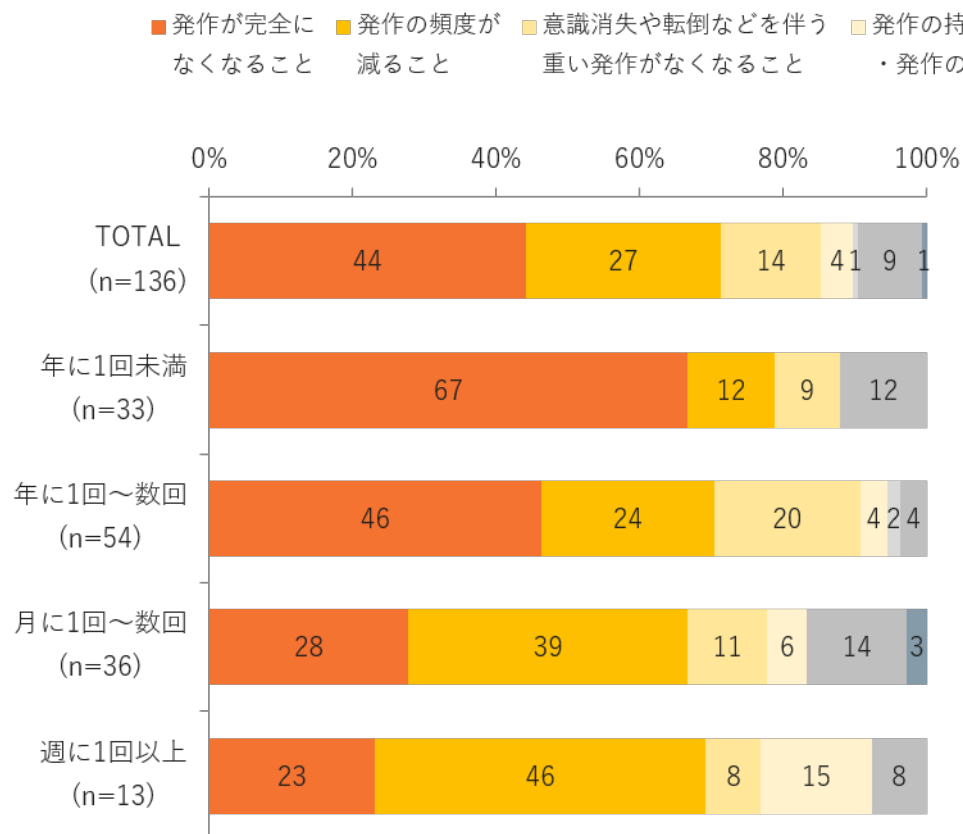
てんかんの
ある人



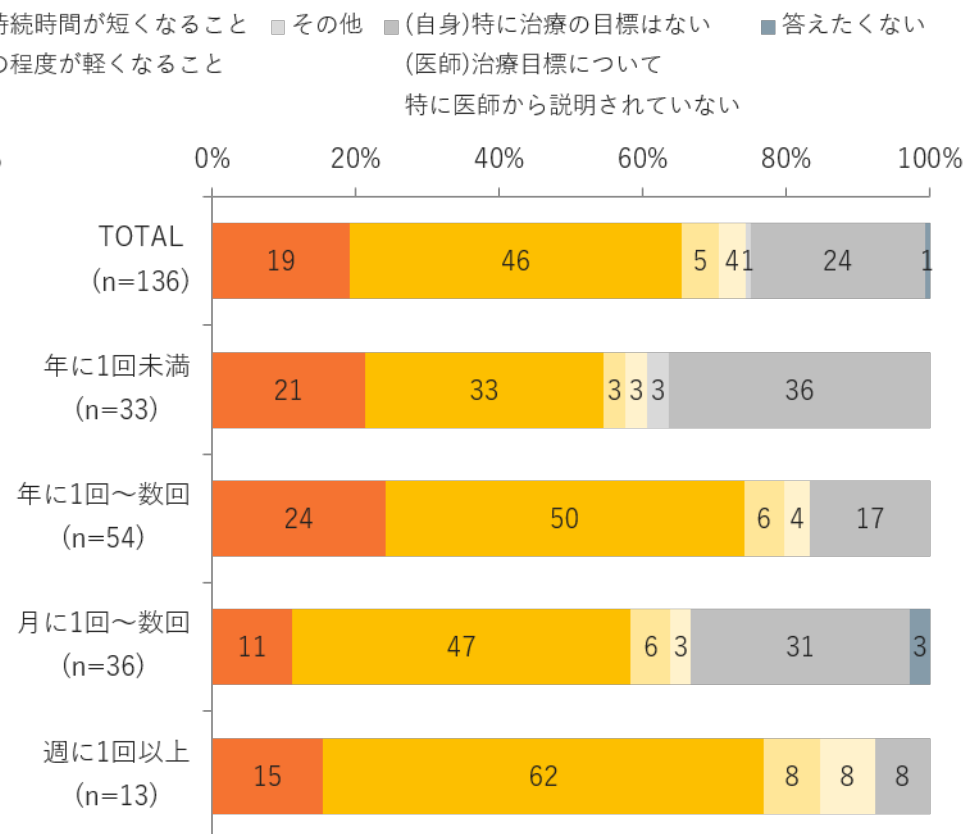
てんかんの治療目標

てんかんの
ある人

自身が考える治療目標



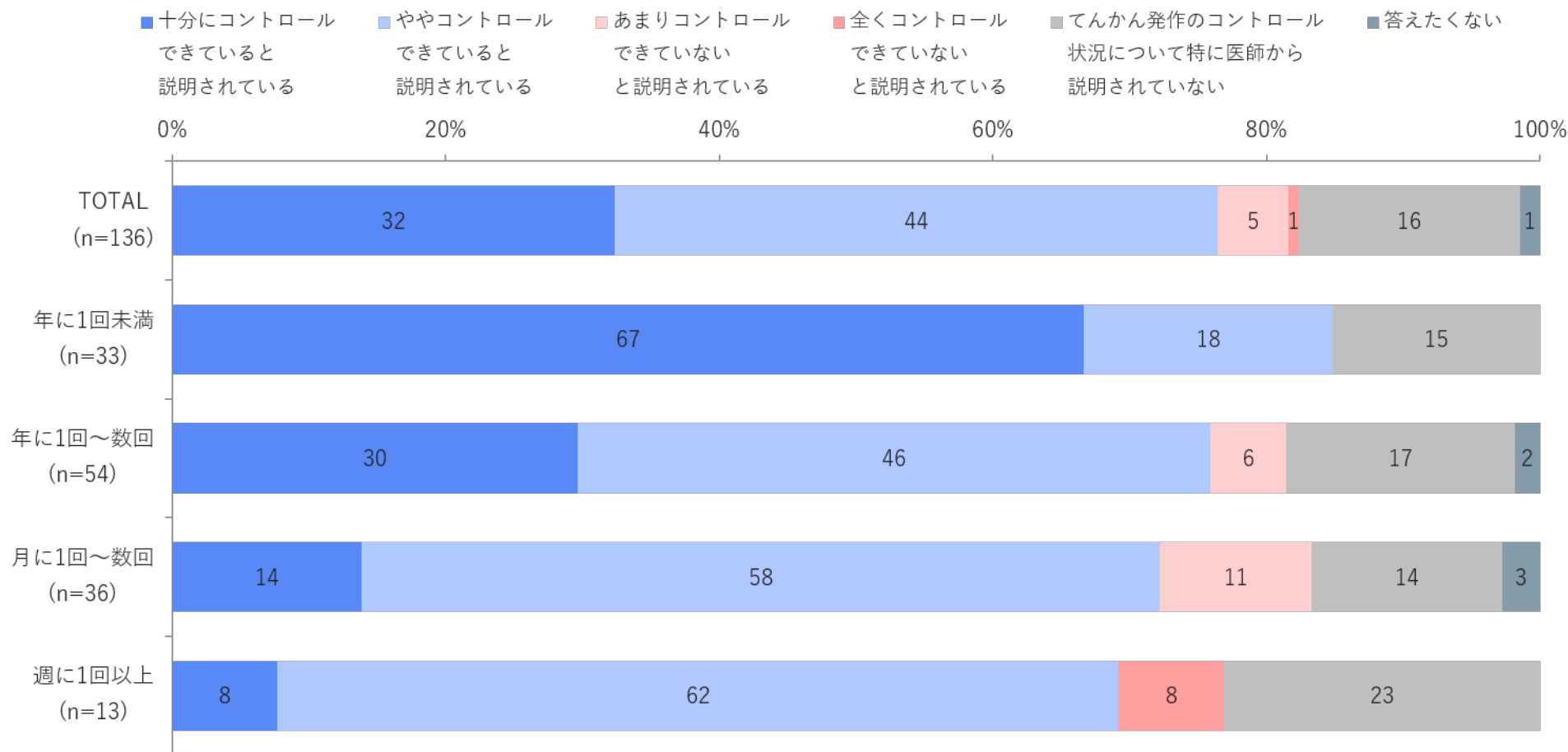
医師から説明された治療目標



* n<30は参考値

発作コントロール状況についての医師説明

てんかんの
ある人

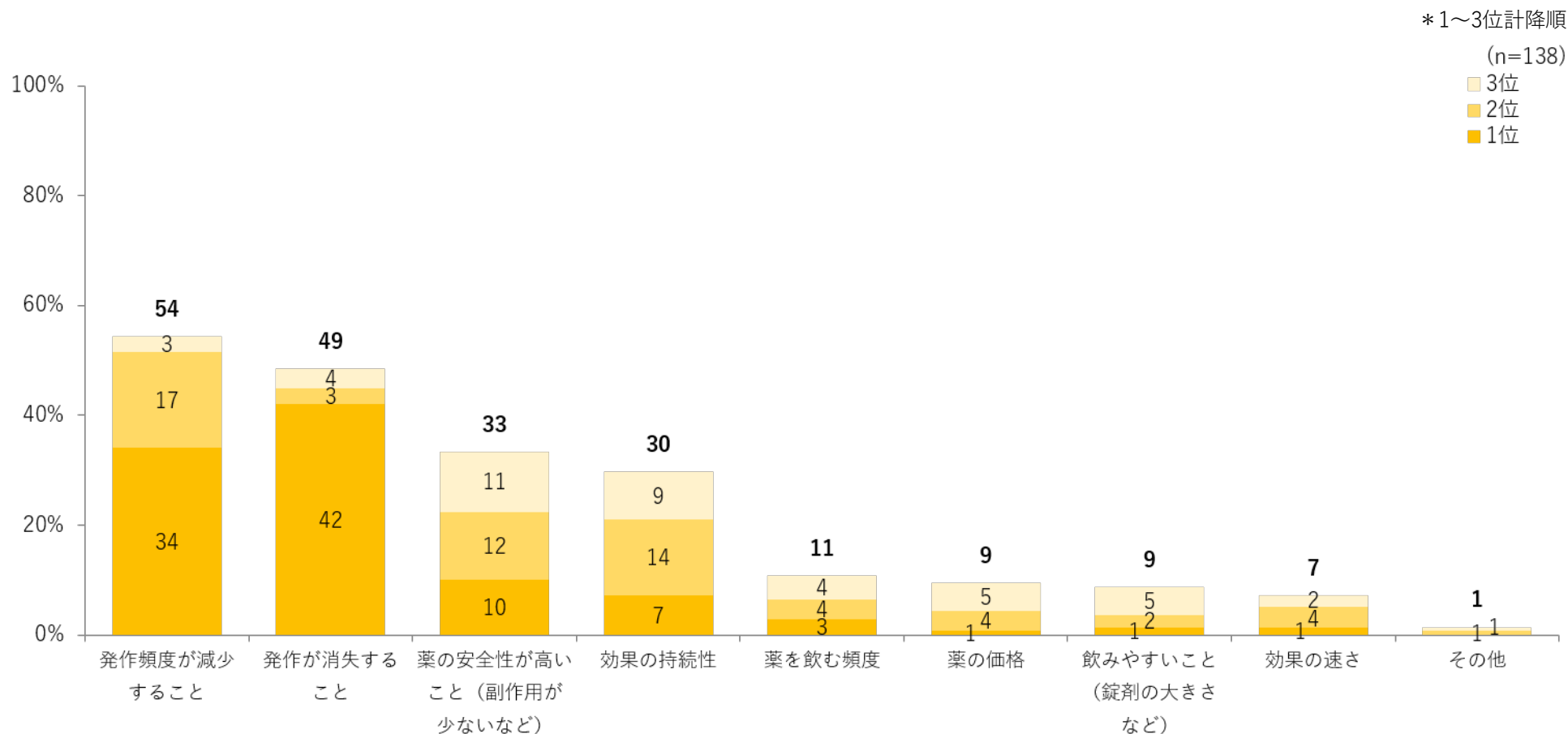


* n<30は参考値

抗てんかん発作薬における重視項目

(重視度が高い順に1~3位) 【TOTAL】

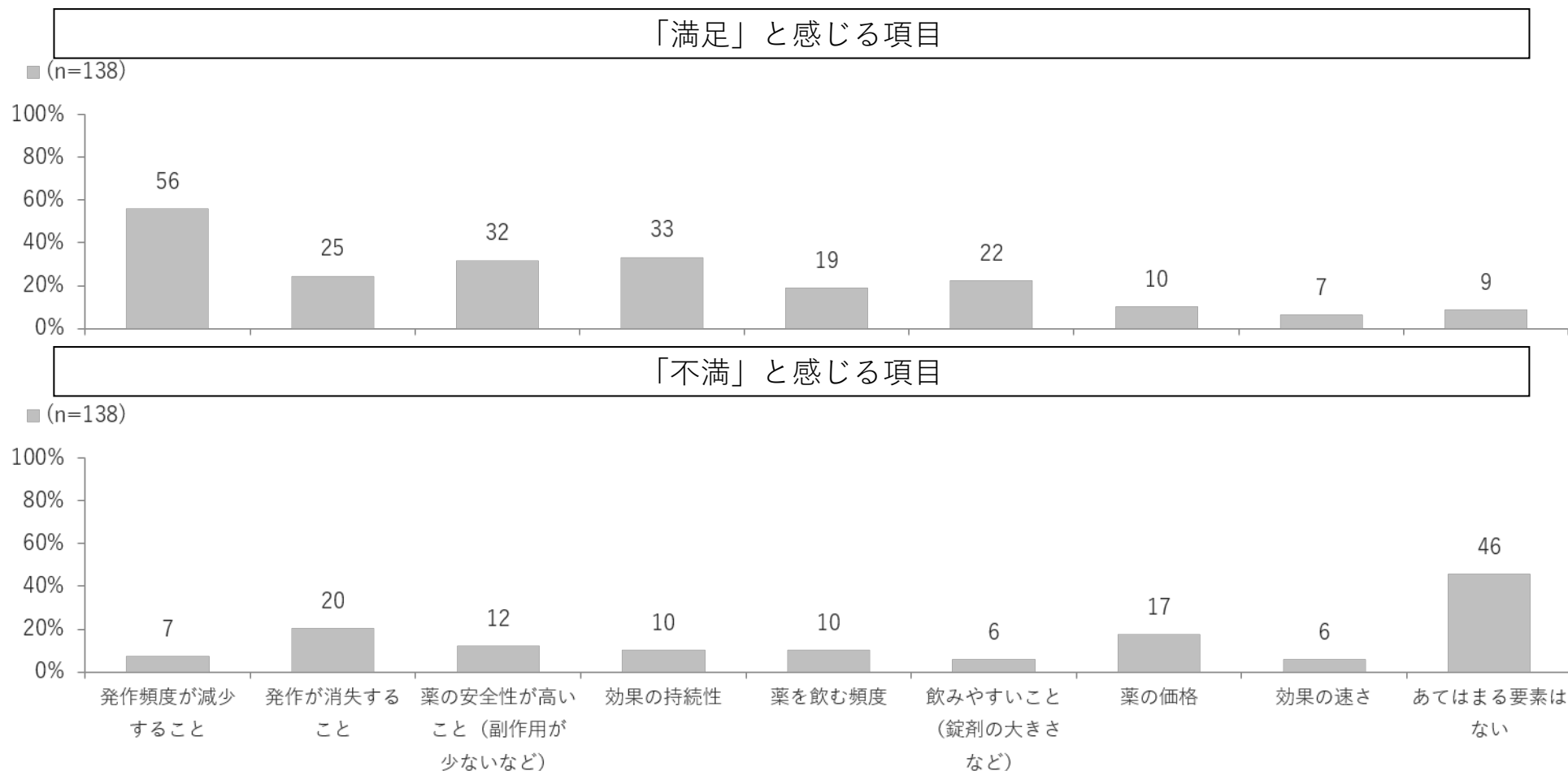
てんかんの
ある人



抗てんかん発作薬の項目別満足度 【TOTAL】

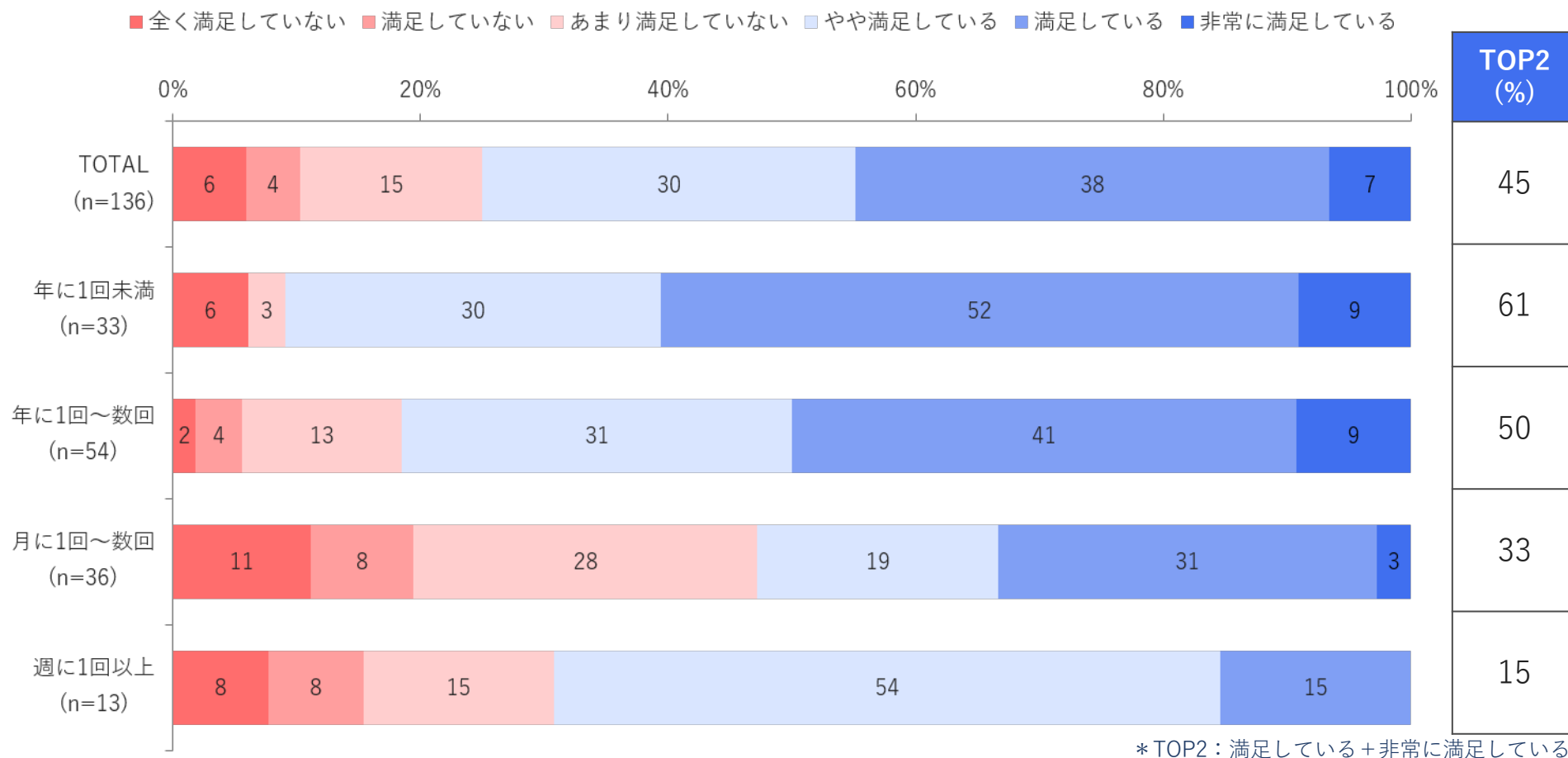
てんかんの
ある人

* 重視項目で降順



抗てんかん発作薬の総合満足度

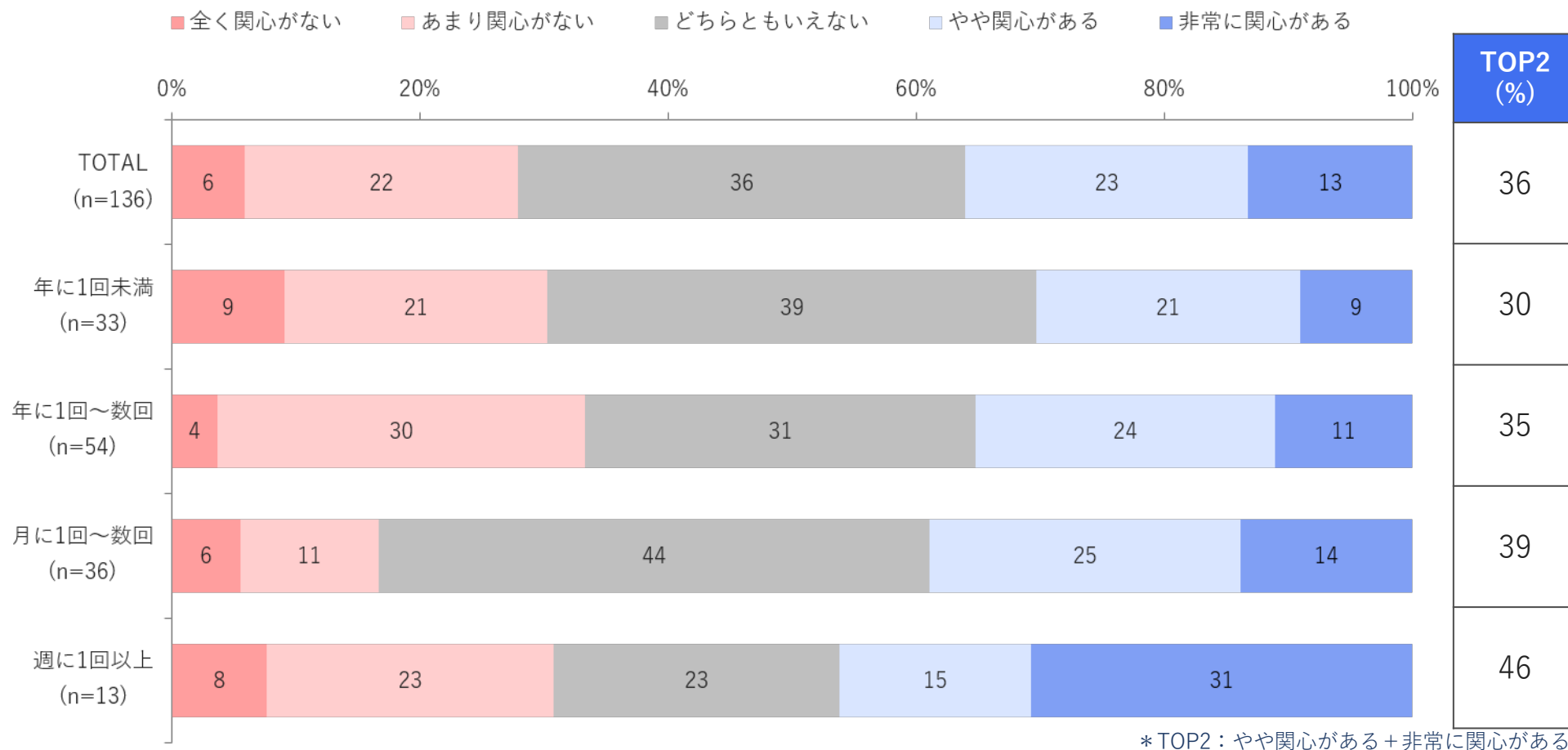
てんかんの
ある人



* n<30は参考値

治療変更への関心度

てんかんの
ある人



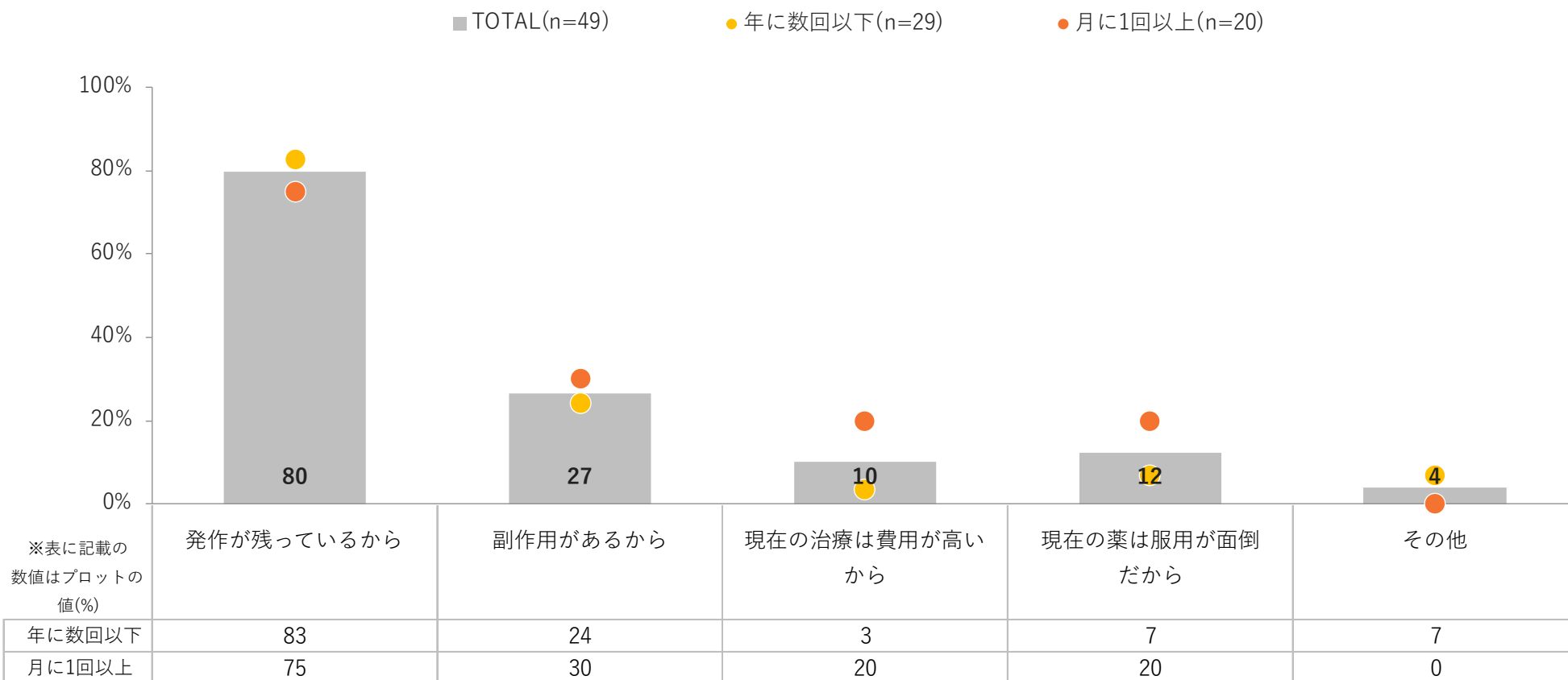
* n<30は参考値

<治療変更に関心がある人>

てんかんの
ある人

治療変更に関心がある理由

ベース：治療変更に関心がある
* TOTAL降順



* n<30は参考値

<治療変更に関心がない人>

てんかんの
ある人

治療変更に関心がない理由

ベース：治療変更に関心がない/どちらともいえない

* TOTAL降順

■ TOTAL(n=87)

● 年に数回以下(n=58)

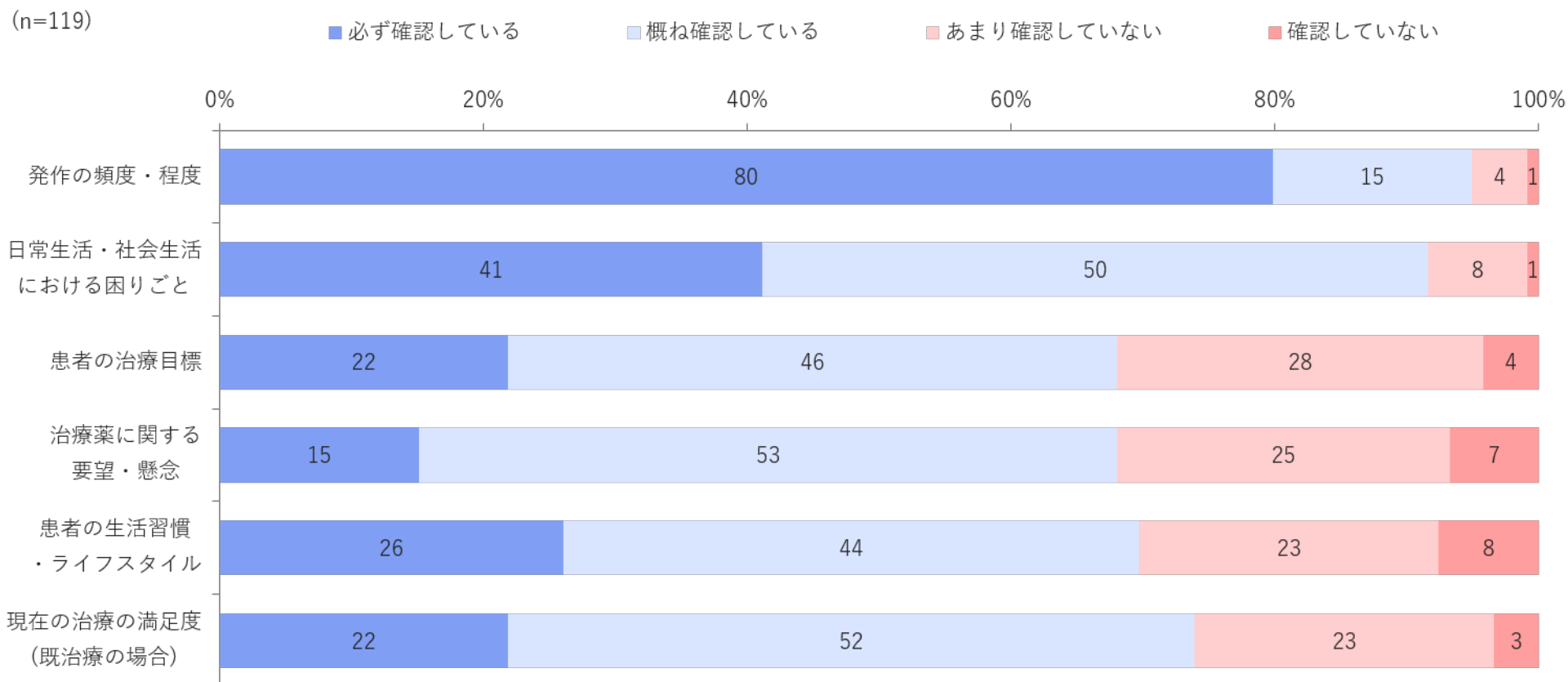
● 月に1回以上(n=29)



* n<30は参考値

治療方針決定時の確認内容 【TOTAL】

医師



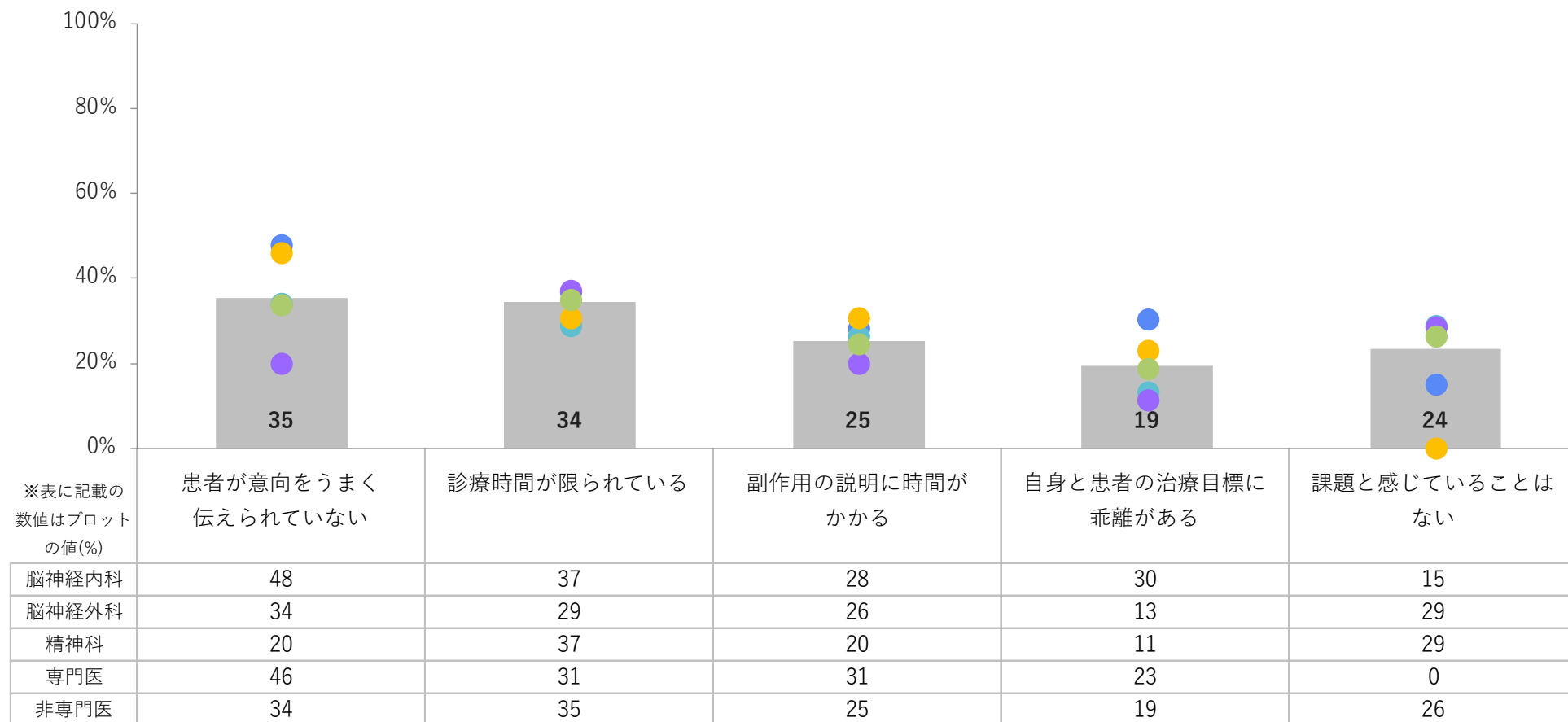
てんかん領域における課題

医師

<患者とのコミュニケーションについて>（いくつでも）

■ TOTAL(n=119) ● 脳神経内科(n=46) ● 脳神経外科(n=38) ● 精神科(n=35) ● 専門医(n=13) ● 非専門医(n=106)

* TOTAL降順

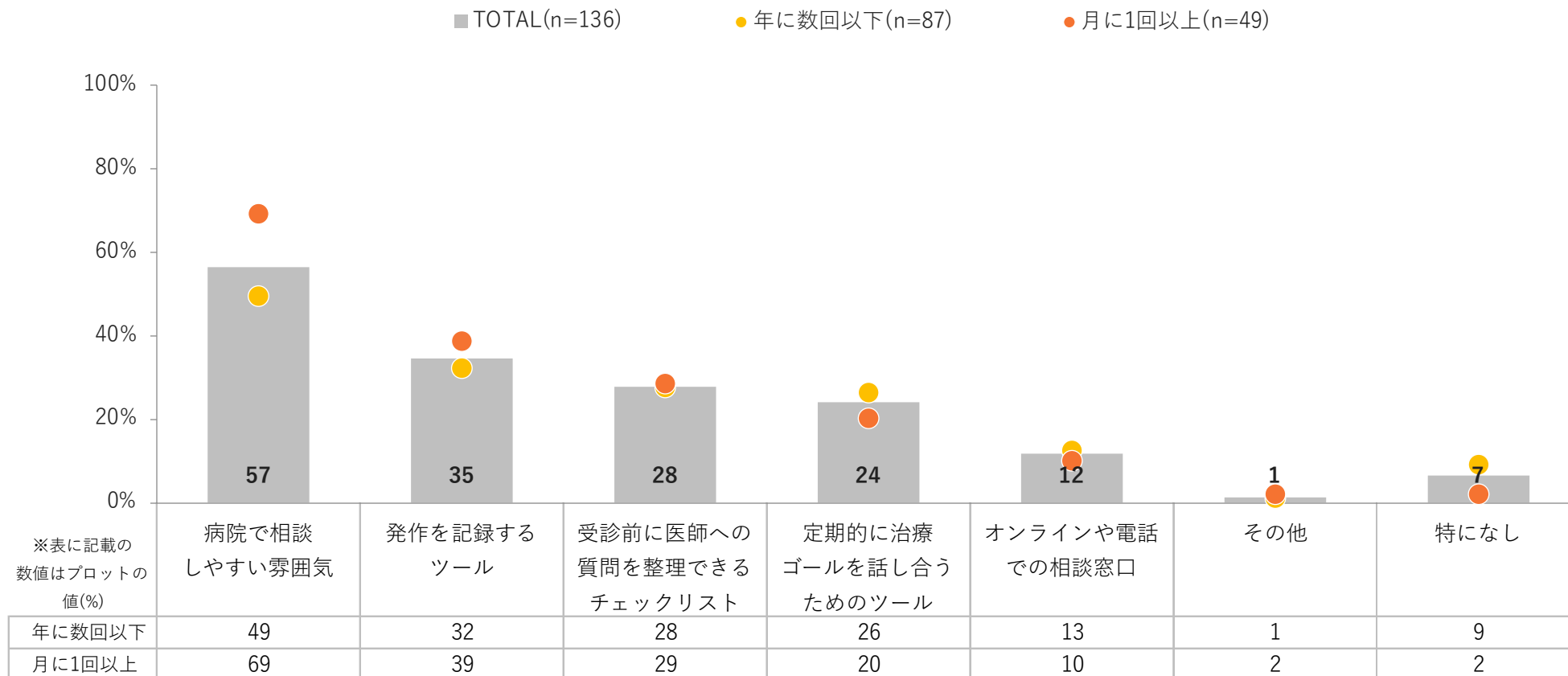


* n<30は参考値

希望を伝えやすくなるための支援

てんかんの
ある人

* TOTAL降順

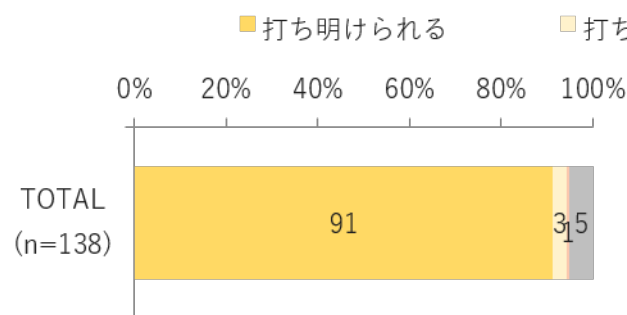


* n<30は参考値

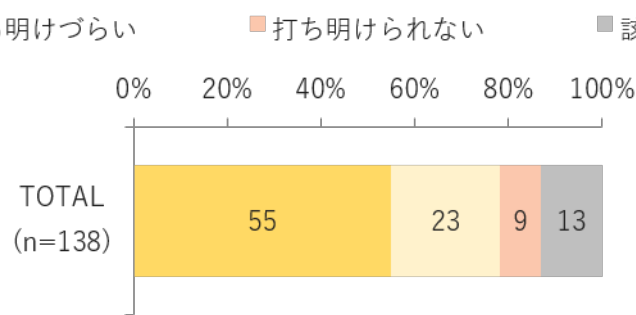
てんかんを打ち明けられる相手 【TOTAL】

てんかんの
ある人

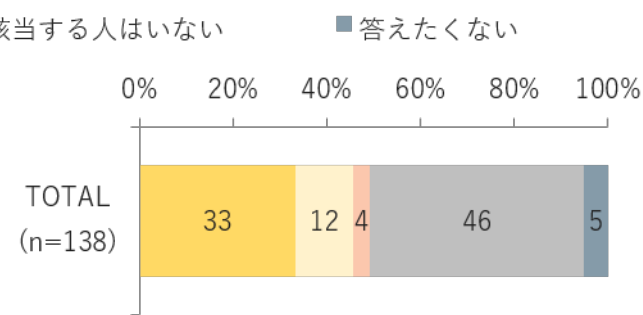
家族・パートナー



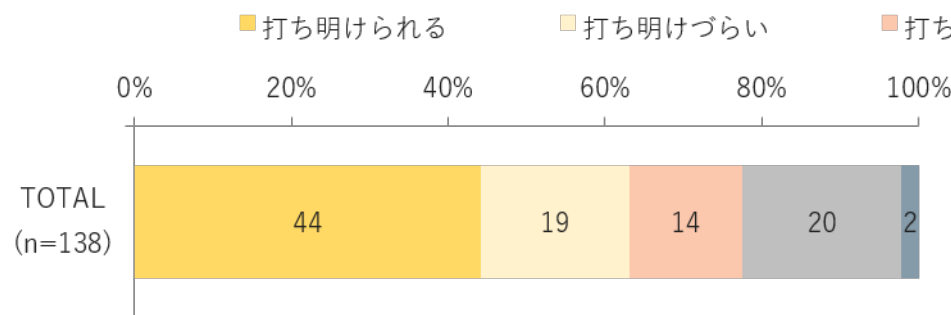
友人



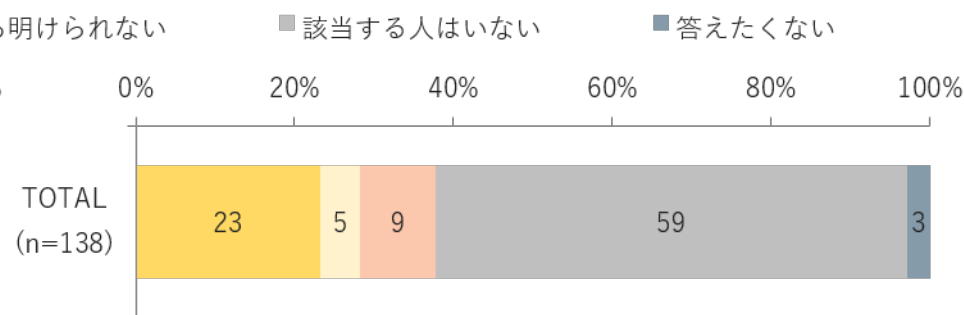
恋人



職場の同僚・上司・部下



学校の先生



* n<30は参考値

てんかんを打ち明けられない理由

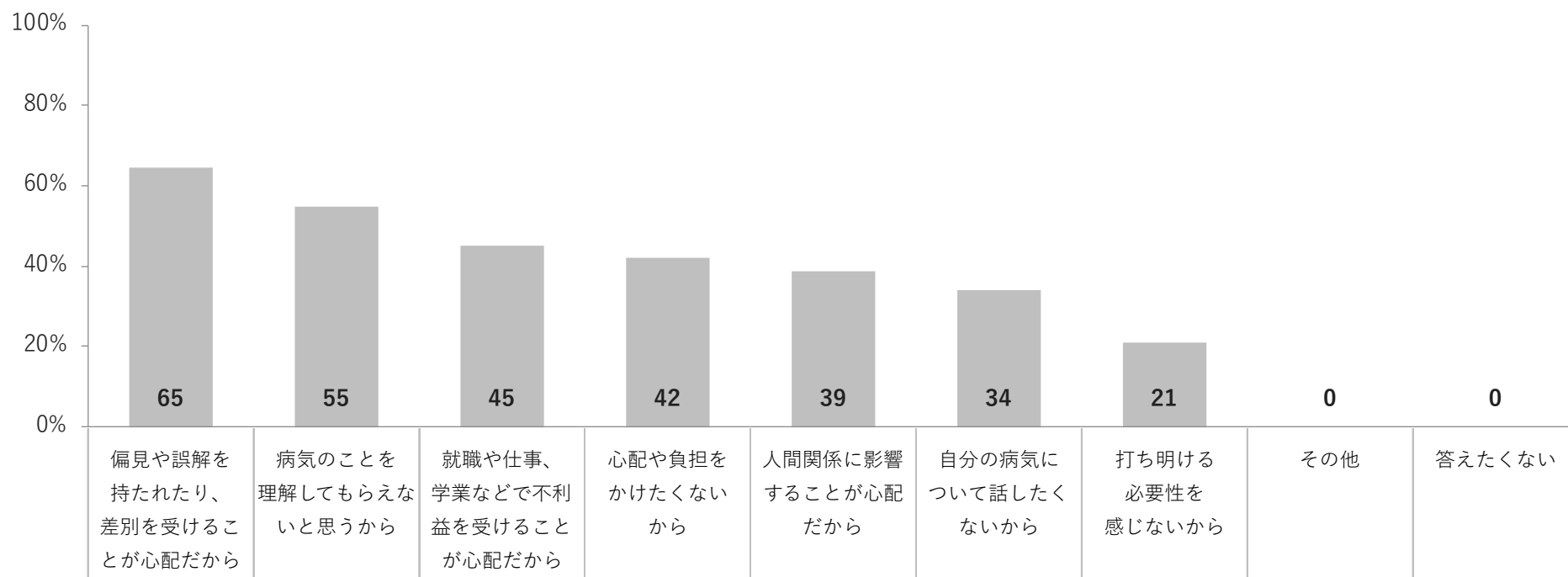
【TOTAL】

てんかんの
ある人

ベース：てんかんや発作について打ち明けづらい/打ち明けられない

* TOTAL降順

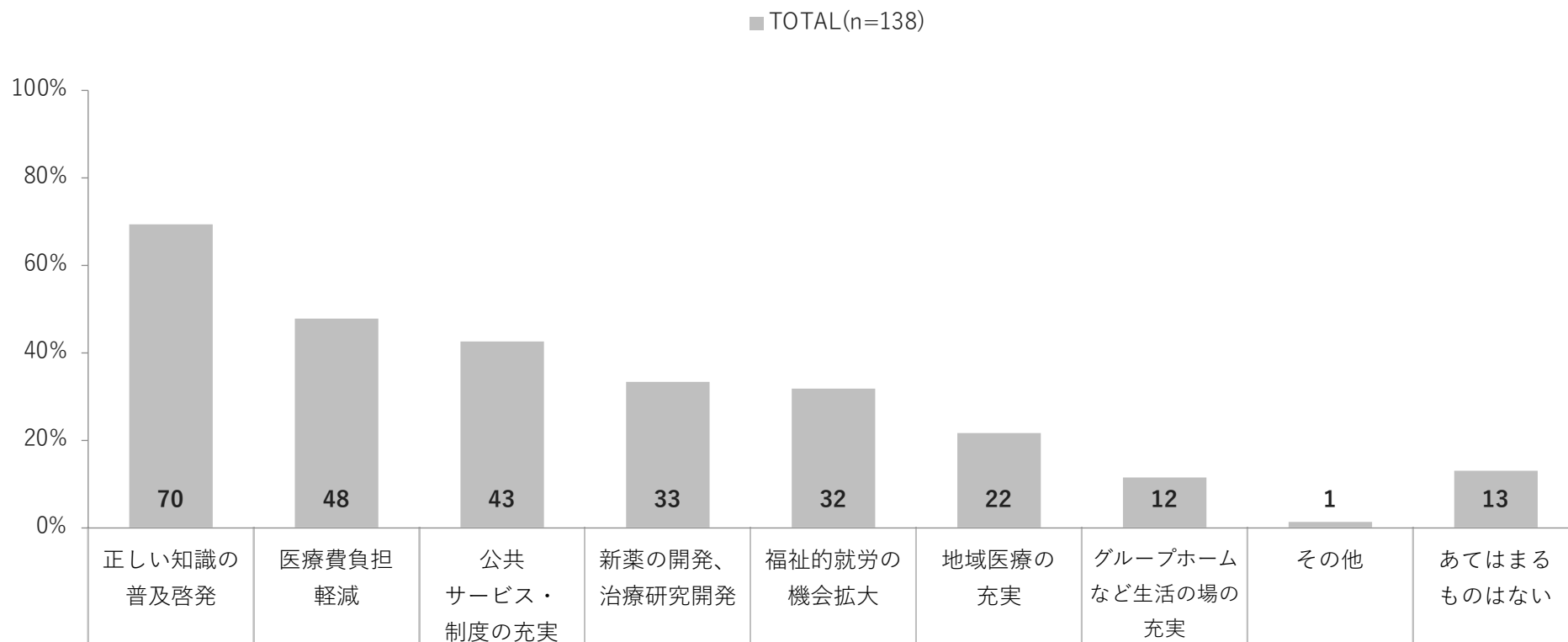
■ TOTAL(n=62)



あると望ましくてんかんの支援・制度 【TOTAL】

てんかんの
ある人

* TOTAL降順





Dedicated to the Fight against Disease and Pain